京城日報 朝刊
京城府中區太平通一丁目三十一番地 發行所 京城日報社

共同火災海上保險株式會社
火災保險 海上保險 運送保險 自動車保險 信用保險
本社 東京 支店 大阪・京城・名古屋・神戶・新潟・新京

明年度豫算編成方針決る

急速戰力化目指す

軍事 防空 以下の六重點

戰局進展へ彈力性附與

【東京電話】政府は大東亞戰爭第三年度たる昭和十九年度の豫算編成に關し決戰段階に即應する新機構を練りつゝあつたが成案を得たので十六日の定例閣議に附議これを決定、同日午後四時內閣より內容を發表した、明年度豫算の編成は皇國を中心とする大東亞の徹底的戰力化を急速に實現する方針に基き特に國民士氣の昂揚に留意してこれが施策を實施せんとするもので、このため

一、豫算化すべき重要事項は既定新規を問はず『軍事、防空その他直接戰爭遂行のため必要缺くべからざるもの』以下六項目に強力なる重點を指向し、これがため從來よりの施設は嚴正に檢討、徹底的再編成をなすことを主眼とし新規施設は本年度同樣閣議において先議確定する

一、豫算に彈力性を附與し戰局の進展に即應する諸施策の實施に遺憾なからしめる

一、政府使用の資金、物資、勞務などの總量を需給の實勢に基いて概定し國家計畫との適合に努める

ことをもつて三大方針としてゐる、しかして閣議において先議確定すべき明年度重要施策として新たに『戰時外交推進』『輸送力の徹底的增强』『戰力增强上緊要なる科學技術の急速向上』『特殊不足物資の探求および確保』などの諸項目が強く掲げられてゐることは戰局現段階の要請に最も適合するものとして注目されるが、[illegible]において戰局および政治、經濟、勞務の變化に即應して政府が臨機適宜の施策を講じ得る如く豫算に彈力性、機動性を附與すべきことは不可缺の要請であり、本年度內において必要なる施策は十九年度を待つことなく本年度から臨時實施すべき方針を決定したことゝ併せて決戰段階に適應せる顯著なる特徵として注目される、なほ閣議において先議確定すべき新規事項は『豫算統制大綱』に基き各省において立案、來月十五日を期限として企畫院に提出される豫定である

定例閣議

【東京電話】十六日の定例閣議は午前十時より首相官邸に開催、全閣僚出席、鈴木企畫院總裁より昭和十九年度重要事項豫算統制大綱につき說明、各閣僚との間に意見交換の上これを決定、ついで賀屋藏相より昭和十九年度豫算編成方針を說明閣僚これを決定、最後に山崎農相から芋類の統制機構および價格改訂要綱の說明を行ひ關係閣僚間に意見の交換を行ひ、ついで本年の稻作については苗の植付狀況および生育狀況とも大體順調であり、また過般閣議で決定した食糧增產應急對策も豫期以上の成績をあげつゝある旨を報告、午後零時四十五分散會した

情報局發表(十六日午後四時) 本十六日の閣議において昭和十九年度豫算編成方針ならびに同年度重要事項豫算統制大綱がそれぞれ左の通り決定を見た

(一)昭和十九年度豫算編成に關する件 (二)昭和十九年度重要事項豫算統制大綱

昭和十九年度豫算編成に關する件

前年度豫算 改編に主眼點

今や決戰運營の時局に際し戰力增强のため緊要なる施策についてはただちにこれが實行をはかりつゝあるにより昭和十九年度豫算の編成に關しては前年度豫算の改編を行ふを主眼とし各省ともに必ず左記方針に準據し、もつて必勝豫算の成立に協力するものとす

一、從來よりの施設にかゝる經費については重點施策の強調に鑑み嚴正なる再檢討を遂げ現下の戰局に即應せる改編を斷行すること

二、新規經費については義務費若くはこれに準ずるもの、または戰力增强上直に已むを得ざる經費にして具體的計畫を樹立し、かつ實行可能確實なるもの、ほかこれを豫算化せざること

三、戰時緊要なる施策の圓滑實行に遺憾なからしむるため豫備費の計上を多額ならしむること

四、豫算に伴ふ新規物資および勞務の需要については需給動員計畫との緊密なる調整をはかり右諸計畫の圓滑なる樹立及び實施に資すること

五、行政簡素化の斷行により官吏以下政府職員の增加は原則としてこれを行はず、その已むを得ざる場合においても努めて既存人員の配置替へなどにより善處すること

六、戰時財政經濟の推移を察し努めて普通歲入の增加をはかり公債の發行を抑制するとともに各特別會計より臨時軍事費特別會計または一般會計に對し能ふ限り多額の繰入れをなすなどの方法を講ずること

七、各省は概算または假計書類のほか別に定むるところにより前年度豫算改編調書、物資需要調書及び勞務需要調書を作成することゝし、その大藏省への提出期限は必ずこれを嚴守すること

	提出 期間
概算書または假計書及前年度豫算改編調書 一般會計・特別會計	八月廿日 九月廿日
物資需要調書・勞務需要調書	八月廿一日 九月廿日

昭和十九年度重要事項豫算統制大綱

新重點に戰時外交

資金、物資勞務の總量 需給實勢で概定

昭和十九年度重要事項の豫算については皇國を中心とする大東亞の徹底的戰力化を遂行するの方針に基き特に國民士氣の昂揚に留意し左記大綱によりこれを統制するものとす

一、昭和十九年度において豫算化すべき重要事項は既定たると新規たるとを問はず左の各號に該當するものに強力なる重點を指向す、これがため從來よりの施設につき嚴正なる檢討を加へ、これが徹底的再編成をなすことを主眼とし新規施設については特に閣議において先議確定すること

1、軍事防空その他直接戰爭遂行のため必要缺くべからざるもの

2、戰時外交推進のため必要缺くべからざるもの

3、重要物資の生產增强その他直接戰力の緊急增强のため必要缺くべからざるもの

4、海陸空を通ずる輸送力の徹底的增强のため必要缺くべからざるもの

5、食糧需給國民保健その他國民戰爭生活確立のため必要缺くべからざるもの

6、戰力增强上緊要なる資源および技術の急速向上ならびに特殊附屬物資の探求および確保のため必要缺くべからざるもの

二、豫算に彈力性を附與し、もつて戰局の進展に即應せる施策の適時適切なる實施に遺憾なからしむること

三、資金、物資、勞務などの需給の實情に基き政府使用部分の總量を概定し國家總動員計畫と豫算との適合に努むること

朝取政府出資所屬決定

【東京電話】政府は十六日の閣議に昭和十五年勅令第四百卅四號(政府出資特別會計法第一條第二項の指定により他の特別會計の所屬となす政府の出資を定むる件)中改正勅令案要綱を附議決定した、右は近く成立される朝鮮證券取引所に對する政府の出資を本年四月に遡及施行するため特別會計の所屬とするためのもので近く改正勅令を公布する

敵陣を痛爆して海鷲歸還(南太平洋〇〇基地にて)寺尾海軍報道班員撮影=(海軍省許可濟第一〇一號)

國家性を濃化

國民徵用改正令決定 八月實施

【東京電話】國民徵用の重要性に鑑み徵用の國家性を明確にするとともに徵用制度運營の圓滑を期するため厚生省では國民徵用令中改正勅令案要綱を他の勤勞關係諸勅令の改正とゝもに五月廿四日の總動員審議會に附議し、その後關係各省と協議を續行し愼重その準備を進めてゐたが、漸く今回その準備を終へたので十六日の閣議に附議決定、近く公布し八月一日より施行することゝなつた、國民徵用令改正實施により生產增强、勤勞緊急對策要綱に基く勤勞關係の總動員勅令の改廢はその總結を見たが、本勅令が遲れて實施となつたのは總動員審議會に附議せる改正內容以外に

一、國民徵用官たるものの具體的な指定

二、被徵用者を含む表彰に關する規定の設定

三、應徵士の名稱(洋服制度)の制定

四、徵用令に依る厚生大臣の職權の地方長官への移讓規定の設定

などの重要な規定を包含せしめたもので、これら新規定の附加により國民徵用令は一段と國家性を濃化し徵用令の體系を整へ、徵用日の設定、國民徵用指導官制度の新設、社長徵用、徵用援護に關する厚生大臣職權の確立、被徵用者の規律規定新設などの規定改正と相俟つて國民徵用令は全面的な變貌を遂げた、今新たな改正を挙げると次の通りである

一、勅令案要綱では國民徵用官は[illegible]等官をもつて當てるとなつてゐたが[illegible]

二、徵用の國家性明確化に際し新たに勅令では被徵用者の[illegible]を規定する[illegible](第十六條ノ三)[illegible]

三、被徵用者で事作業場その他國の事業に從事するもの以外の民間工場などは管理工場に徵用せられてゐるものに(應徵士の)名稱を與へ應徵士の徽章、服制その他服務に關し必要な事項を規定する[illegible]制度の基礎を新設した(第十六條五)この[illegible]は近々に[illegible]として公布の豫定で服制では[illegible]服裝を定め應徵中使用するための應徵服を定め、八月中に[illegible]社長以下に着用せしめて應徵服務の規定は重要事業[illegible]

四、災害、[illegible]などの緊急に際し[illegible]の生產力を確保するため勤勞の[illegible]厚生大臣の職權を[illegible]地方長官に移讓すること[illegible]

國民消費を簡易化

芋類統制機構及び價格改訂要綱決定

情報局發表(十六日午後四時) 十六日の定例閣議において決定せる芋類の統制機構および價格改訂要綱は同日午後四時情報局より左の如く發表された

第一、統制機構の改訂

一、食糧需給計畫上甘藷の確保を必要とする食用芋類增產計畫遂行上確保を要する種子用芋類および主要工業原料用芋類はこれを政府において統制し右以外のものについては移動を圓滑にし國民食糧としてその消費を簡易自由ならしむるを本旨とすること

なほ必要に應じ大消費地の蔬菜用芋類についても前項の食用芋類に準じ取扱ふこと

二、政府において統制を必要とする用途別計畫數量は農林省において關係方面と協議の上これを定むるものとし右計畫數量に基き各道府縣に對し打合せの上その出荷責任數量を食用甘藷、種子用芋類及び工業原料用芋類など各別に指示すること

三、各道府縣は指示を受けたる責任出荷數量に基き芋類生產町村(產額僅少なる町村を除く)の農會に對し右割當の供出を完遂せしむること

四、出荷責任數量の割當を受けたる市町村の生產者は農會の統制に從ひ出荷するものとし地方長官は右割當の出荷を確保するため地方の實情に應じ關係者に對し命じ、または買受に關する制限をなすなど適宜必要なる措置を講ずること

五、政府において統制を必要とする右出荷責任數量の集荷は日本甘藷・馬鈴薯株式會社をしてこれに當らしむること

前項により集荷するものについては農會に對し出荷奬勵金の交付を考慮すること

六、主要工業原料用芋類は日本甘藷・馬鈴薯株式會社以外のものよりその買入をなすことを得ざるものとすること

七、日本甘藷・馬鈴薯株式會社の刷新については別途考慮すること

第二、甘藷價格の改訂

一、食用切乾など食用乾甘藷の價格を新たに設定すること

二、販賣價格の地方別區分を調整すること

三、販賣價格の時期別區分を調整すること

四、政府において統制を必要とする芋類の生產者の販賣價格とその他の生產者の小賣價格との調整をなすこと

五、販賣業者の販賣價格については倒賣價格の別を廢し農林省において最高販賣價格を定め各地方の實情に即し地方長官をして右の範圍內において適宜の價格を設定せしむることとし生產者販賣價格との差額を可及的壓縮すること

馬鈴薯價格の改訂については別途考慮すること

貯蓄組合で殘らず持たう公社債!
統制會 證券引受會社
勸業證券 日興證券 川島屋證券 野村證券 山一證券 藤本證券 小池證券 共同證券

內閣顧問會議開催

【東京電話】內閣顧問會議は十六日午後一時半から首相官邸に開催、東條首相以下各閣僚、星野書記官長、森山法制局長官、佐藤陸軍、岡海軍兩軍務局長等出席、戰力增强の具體策に關し種々協議を遂げ四時半散會した

衛生資材等を國府軍に交付

【南京十五日同盟】支那派遣軍では今回國府側に對し衛生ならびに獸醫資材の一部といふ形式により無償で交付することゝなり去る十日および十四日の二回にわたり交付手續をとつた

愛知縣參事官更迭

【東京電話】內務省では過般の地方長官異動に福島縣知事から愛知縣勅任參事官に轉出した荒木義夫氏が辭表を提出したので、これが後任補充の地方官異動を銓衡の結果、愛知縣勅任參事官には永野若松福井縣知事を轉出せしめ、福井縣知事には加藤初夫新潟縣內政部長を拔擢せしめるに決定、十六日の閣議決定を經て上奏御裁可を仰ぎ即日左の通り發令した

任地方參事官(二)命愛知縣勤務 福井縣知事 永野若松

任福井縣知事(二) 新潟縣內政部長 加藤初夫

任新潟縣內政部長(三) 長野縣內政部長 引田重夫

依願免本官 地方參事官(愛知) 荒木義夫

在外武官異動

補泰國在勤帝國大使館付武官 海軍大佐 小倉寛二

泰國在勤帝國大使館付武官 海軍大佐 左近允尚正 免本職

消息

◇中村直治氏(鮮銀大阪支店支配人)轉任挨拶のため十六日來航

◇上瀧基氏(總督府殖產局長)地方長官會議出席のため十六日空路東上、廿五日歸任の豫定

◇信原聖氏(總督府勅任事務官)江原道視察中のところ十六日午後十時歸任

◇大石芳氏(內務省警保局檢閱官兼情報局情報官)同上十八日午後三時五十分着列車で來城

◇鈴木伊勢治氏(朝鮮金融組合聯合會務部長)十五日夜東上、八月三日頃歸城豫定

◇比佐友香氏(日本新聞會錬成部長)鮮內新聞社長錬成會講師として出席のため十八日午前七時五十五分着で來城

◇簡井竹雄氏(總督府人事課長)十七日京城發〃あかつき〃で上京、約三週間滯京豫定

無法な敵機を撃墜

我が漁船印度洋で殊勳

【ラングーン特電十五日發】ラングーンよりタウンガツプ(アキヤブ東南方百五十粁)に向け航行中のわが漁船は去る十二日十九時卅分グワ灣(タウンガツプ南方百粁)に於いて敵の中型機一機の攻撃をうけたが、わが乘組員は果敢、小銃若干を以て應戰しこれを撃墜したがその勇敢なる行動は賞讃の的となつてゐる

ジロー揚言

太平洋に卅萬の派遣を用意

【ブエノスアイレス十四日同盟】ワシントン來電によれば、目下滯米中のフランス叛亂派の首領ジローは、アメリカ軍當局との會談においてをこがましくも、フランス叛亂軍はアメリカ軍のために將來太平洋戰域に對して、卅萬の兵力を派遣する用意がある旨言明したといはれる

潛水艦に悲鳴

英交通次官 船腹不足を歎く

【ストツクホルム十五日同盟】ロンドン來電=英戰時交通省政務次官フルターは十五日下院において、イギリスが船舶喪失のため敗北の危機に瀕した旨を述べた、要旨次の通り

船腹不足のため敗戰の一步手前に立つたことが二度あつた、第一回は一九四二年春で英本國は飢餓に瀕し軍需工場は原料不足のため閉鎖の止むなきに至り[illegible]た西アジヤ派遣軍に對し增援部隊ならびに補給物資を輸送することも困難に陷つた、第二回目の危機は一九四二年度春から夏にかけての期間で大東亞戰爭の勃發と相俟つて反樞軸諸國の船舶喪失高は造船能力を上廻つた實情であつたが、その後アメリカの造船高が增大したので危機を脫し得たが樞軸潛水艦の脅威は現在も決して減少してはをらぬ

今や『即行實践』へ

第四回中央協力會議終る

【東京電話】即行實践の國民的決意を上通すべき第四回中央協力會議第三日は午前の懇談第一委員長報告、郷古第二委員長の報告に對し政府側武井厚生次官、井上技術院總裁、岸商相、翼贊會[illegible]組織局長が答へ、午後は一時半再開第一委員會諮問の決戰生活確立に關し西尾文相、第二委員會諮問の戰力增强企業整備に關し寺島遞相、八田鐵相が政府の所信を披瀝、翼贊會丸山事務總長は戰力增强協力運動について翼贊會の根本方針を表明した、ついで會議は第三委員長織田信恆子の食糧增產に對する民意の上通に移り、委員長は食糧問題に關し增產指導供出責任生產、經營合理化、農地問題、水產關係などあらゆる角度よりこれを檢討せる委員會の總意を報告、これに對する政府の所信と翼贊運動の徹底を要望、これに應へて山崎農相は食糧絶對自給の決意を以て應へ、農地改良などに重點的な施策を講ずる旨答へ、翼贊會小平總務局長は翼贊運動生產面制化の觀點からこれが必成の運動強力を誓ひ、船田第四委員長は委員會の總意に基き決戰生活確立徹底に關し戰爭生活の積極性格確立、簡素な間に合せ生活建設、[illegible]なる國民生活など生活の積極面を開拓、生活物資の適正配給を期し生活の國民消極化[illegible]を提唱すれば政府側安藤內相、小泉厚相、賀屋藏相の各相交々立つて所信を披瀝、翼贊會丸山事務總長は翼贊運動の重點面たる皇國民生活運動は戰力增强の面から緊要不可缺なるものであるとして國民實践の自發性を要望、併せて一層高次なる運動展開への決意を披瀝、かくて三日間の白熱的論議は政府、翼贊會、會議員の渾然一體たる建設論議の中に終始し『即行實践』『早速なる實践』を目標とする今次國民總常會は必勝必達の決意溢れ、午前の委員會に附議された『勝拔く誓』案文を[illegible]委員長より報告すれば全員起立裡にこれを可決『御民われ大君にすべてを捧げ護り働き勝ち拔かん』決意を表明した、かくて會議は小林議長の新發をもつてここに終了、議長挨拶後後藤副總裁、小林議長、丸山事務總長以下全參與員、本部支部役職員は全員打ち揃つて二重橋前に行進、恭しく宮城を遙拜して新なる決意を誓つたのち翼贊會場に歸り閉會式を擧行、東條總裁の挨拶をもつて第四回中央協力會議を終つた、會期三日間のうち二日間は防空下の緊張裡に終始敢鬪、前線將士の諸決意をそのまゝ必勝戰力增强の諸問題に傾注、至誠進言の民意を吐露し多大の成果を收め閉幕したが會議の成果は文字通り即行實践、翼贊會がすでに實施中の戰力增强企業整備協力運動、食糧增產運動と相まつて迅速的確になされ、これら戰時運動の新展開とともに決戰翼贊運動化を促進するものと期待される

〃勝ち拔く誓〃

【東京電話】第四回中央協力會議は前線將兵の敢鬪に應へるため左の如き『勝ち拔く誓』を議決した

〃勝ち拔く誓〃

御民われ大君にすべてを捧げ奉らん。

御民われ皇國を護り拔かん。

御民われ力の限り働き拔かん。

御民われ正しく明るく生き拔かん。

御民われこの大決戰に勝ち拔かん。

社說 國民皆泳と戰力增强

一

海の記念日を前に、既にその行事乃至は運動について、活潑なる啓發的指導が行はれ、國民の海に對する觀念が、一段と醇化啓發されつゝあることを認めなければならないが、それの基調をなすものが、水を恐れず水に親しみ、これを馴し、これを御するにあるはいふ迄もない。海の國日本の國民は、一人殘らず海への關心を昂めるとともに水への鍛成の怠るべからざることに徹すべきである。大日本體育會が既に昨年大政翼贊會と協力して、全國壯丁皆泳必成訓練に乘り出したのも、期するところはそこにあるといふことが出來る。

二

見よ。大東亞戰爭の戰線は、南太平洋からアリユーシャンにまで及び、その海域は幾千キロに延び、また現に晝夜の別なく展開されつゝある苛烈なる戰域も、主として海を中心としてゐることは、何人も認める通りである。陸軍部隊にしても、外地に出て征くためには、荒波就ゆる洋上を渡らなければならず、現に過ぐるジヤワ作戰の際にも今村最高指揮官以下の首腦部まで、重油の海を泳いで上陸した例もあり、陸軍軍人と雖も泳げるといふことが、任務達成の上の一つの大きな條件となつて來たことを否む譯に行かない。卽ち泳げない軍人が一人でもあるといふことは、それだけ戰力を殺ぐことにもなるからである。

三

それ故に、國民のすべては軍人に限らず、徵兵適齡の壯丁はもとより、白衣の天使も、老人も子供も、男も女も一人の例外なく水を恐れず、水に親しむ工夫をすることが必要となつて來る。これを平時に徵するも、船の顚覆した際に泳げない者が大勢ゐたことのために、必要以上の混亂を來し、泳げる者まで救助に狼狽したといふが如きことも珍しくない。されば海國日本に生れた者は、殊に海につながれた大東亞の盟主であればあるだけ、水泳の心得けと訓練とには拔かりがあつてはならぬ。それも在來の單なる體育としての見地からでなく、一つの國力總力增進の手段として考へらるべき時期が到來したのである。

四

戰爭の進展につれ、海の必要がますます加はることはいふまでもないが、その海を動かすためにも多くの船員らが要求されてゐる。重要物資の運搬に、また各地間の交易に、水を恐れぬ多くの勇士戰士を送り出すためにも、先づ泳ぎを得る人が要求されるのは當然であつて、かくて國民皆泳の實現を見た時にこそ初めて海を戰場とし、海に發展する偉大なる國民性が具現する譯で、國民體育の錬成のためにも、皆泳は絶對的であることでもある。そして、そのことなくして、眞の『水漬く屍』の精神が發揚されるとも思はれない。國民皆泳は、特に今日以後に於ける國民としての重要なる錬成であることを考ふべきである。

天下無敵胃腸病に
タイト
勝ち拔く爲めに胃腸丈夫に
1.00 2.00 5.00 藥用 10.00
大阪市港區市岡濱通五丁目卅九 發賣元本舖 隈田春日堂
急性慢性下痢症には百發百中

實業之日本 七月十五日號 四〇錢
總力戰の實體 寺田彌吉
東京都と新財政……藤田武夫
日本證券取引所の首腦者たち(菱山辰一)
堅實な鐵鋼株の檢討(福田正治)
アメリカの戰時生活はどう變つたか(海老名一雄)
勝つための最低生活 岸田軒造
鼎談 日本產業の總戰力化 —企業整備はどう實行されるか 豐田雅孝 船田中 松井春生
企業形態の變遷 常盤敏太
戰力增强と技術的創意 川上嘉一
先覺者としての福澤諭吉先生・經濟倫理 野村兼太郎
戰爭の創造性……戶田武雄
日本的性格……島恭彥 / 住田正一

松山房
御歷代詔勅謹解 安達大壽計謹著 價一・三〇 〒六
一億民の常識 安達大壽計著 價一・五〇 〒一四
アラスカ 外山高一譯 價二・三〇 〒八
水の經濟學 安田正鷹著 價三・三〇 〒八
農業土木行政 鵜崎多一著 價三・八〇 〒四
華僑の研究 企畫院編纂 價三・八〇 〒一六
香港・海南島の建設 秀島達雄著 價四・〇〇 〒一〇
改訂海南島志 井出季和太譯 價三・五〇 〒一四
南支那農業問題の研究 井出季和太譯 價一・八〇 〒八
蘭印の知識 朝倉純孝著 價二・三〇 〒八
東京・神田・猿樂町一ノ六 振替東京六八四〇六番

獨逸機械工作法全書
監修
既刊四三卷 各冊自由分賣
A5判上製 各冊賣價一圓八十八錢 送料十二錢
東京日本橋小舟町三ノ三 機械製作資料社 振替口座東京八四〇一番

刀江書院
農學博士 善生永助著 朝鮮の姓氏と同族部落 B6判 三六〇頁 價三・〇〇 〒二〇
本書は朝鮮に於ける大家族制と同族關係、同族部落の沿革、その形態、構成、機能、分布、環境等を細大漏さず描出し、同族部落の長短を檢討して之が對策を論述せる。蓋し內鮮一如の今日、今後の周到なる施設、內鮮人の心構へ等につき示唆する處甚大なり。
第三高等學校教授 藤田元春著 上代日支交通史の研究 A5判 五〇〇頁 價五・八〇 〒三〇
日支交通の史的研究にして唐宋時代までの彼我の歷史に現れたる交通史上の記錄と特にその交通路と交易品目の解明に努力を究む。【目次】山海經に記されたる倭國、漢書地理志に記されたる日本の國名、後漢書の倭國、魏志倭人傳の考察、隋唐倭國傳批判、伊吉博德の書、東亞海路の發展、遣唐使の航路と海外知識、宋代の航海、我國最古の船法度。
第三高等學校教授 藤田元春著 增補 日本民家史 A5判 八〇〇頁 價一〇・〇〇 〒四五
本書は著者が過去三十年に亘り日本全國を踏査し、日本民家の起源と地方的特色及びその構造、材料等を時代的に研究踏査した彫心鏤骨の結晶であり、日本文化史、建築史、民俗史研究に示した偉大なる貢獻は今更贅言を要せず、不朽の名著たり。
東京・神田・駿河台 振替東京七三二一八 刀江書院

聽け決戰の現段階 協力會議に陸海軍說明

敵は我より苦境 心許すな銃後の生產陣

谷萩報道部長說明要旨

【東京電話】十六日の協力會議總會において谷萩陸軍報道部長の戰況說明要旨左の如し

敵米國は物資、生產、時間を戰爭勝利の三要素となしたが物資は必要とする種類及び數量において不如意であり生產も種々の關係から本年初秋が最頂上で爾後これを維持し得るとしてもこれ以上急速に上昇せしむるとはまづ困難である、而して時間をもつてせば日本はますく攻勢兩略の態勢を强化すると必然であるから米國としては最も有利なる態勢にある今明年中に日本に對し之に一大打擊を與へようと企圖するのは當然である、さて對日反攻のため所謂飛石傳ひに奪回作戰をやるとは莫大なる犧牲と長年月とを要する、又洋心のミツドウェーや北邊のアリユーシャンを基地として日本本土を空襲するには現況において飛行機の航續力が足りぬといふて航空母艦を本土近くまで推進するのは危險極まりないとである

米國內戰線も危機

谷萩報道部長

まづ支那大陸の重慶地盤內に飛行場を設定し飛行機を送り込み在支米空軍を强化し特に飛行機活動の源泉たる燃料、彈藥などの補給を必要とする、この補給は現在專ら印度よりの空輸ルートに依存せねばならぬ、然るにこれも毎月一千トン內外の輸送量であつて不充分である、從つて敵としては是が非でもビルマを奪回し陸上ルートの打開を企圖せざるを得ない、すでに英印軍は昨年の暮からビルマ奪回作戰を開始したがわが軍に邀擊されて慘敗しこの企圖も水泡に歸したのである、かくの如く日本々土に肉薄することはなかなか困難である、しかし困難だからといつて無爲にして過ごす譯には行かない、なんとなれば戰力は今明年が最高であるしこの間に華々しき戰果のない限り國民がそれを承知しない、ニユーヨーク・タイムス・ワシントン支局長クロツクが『米國の國內戰線は今や開戰以來の最大危機に直面してゐる』と喝破したが事實その通りで戰爭目的に對する疑惑、人的損傷に對する恐怖、インフレ對策の失敗に基く生活苦の昂騰、勞働爭議の頻發、食糧供給の逼迫、官僚の權力爭ひ、大統領選擧を控へての政爭等々のため國內に不安動搖がありこれを防がねばならぬし、また反樞軸國內部の軋轢も緩和せねばならぬ、これがためには戰果により輿論の鎭靜を求め反樞軸國に信用を博する以外にまづ方法がないのである、さて昨年十一月米英軍は北阿に上陸し遂にこれが攻略に成功大いに人氣に投じたがその後の作戰指導に關し兩國首腦部はワシントンに協議しその結果概して歐洲第一主義を原則とし且つこの機に乘じ太平洋方面においてもさらに對日强壓を加ふることに意見の一致を見た模樣である、蓋し歐洲第一主義は英國の利己的欲求上切なる希望であり、またソ聯の第二戰線結成は依然として熱烈なるものがあるので米國としてはこれらに應ぜざるを得なかつたのであらう、しかし元來米國としては積極的にソ聯を救援する氣持はない、寧ろ獨ソ相戰ひつゝともに倒れることを欲してゐるまた北阿においても西西里においても最早獲得すべき戰果はなく今後の犧牲に對する報償もないから歐洲へこれ以上に深入りすることは損である、それに重慶はこれを援助せざれば對日抗戰力を喪失し、米英陣營より離脫すべく、また豪洲は日本の進攻を脅怖し增援を懇願してゐる、しかして米國がその野望を遂げるため關心をもつてゐるのはむしろ太平洋方面であり豪洲も印度も垂涎措く能はざる方面である、それに從來より感情的にも日本を打ちのめしたいのである、米國は太平洋第一主義で行きたいのである、だから例令英國と歐洲第一主義において妥協を遂げたとしてもその實行は徹底的ならざるを得ない、かゝる情勢下に企圖せられたのが南太平洋方面における陸上基地の推進による島から島への逐次奪回作戰なのである、すなはち南太平洋方面今次の反攻は一時的氣紛れによる局部的反擊ではなく最大な戰面における狀況を考慮の上行はれた連繫と統制とを有する大膽不敵なる一大反攻計畫の具體的展開と見ることが出來る、米軍は依然として貪欲あくなき物量主義を狂信し機械力と一般軍需品の壓倒的な大增生產のみが戰爭の運命を決する唯一の鍵であるとの妄想を抱いてゐる、そして特に日本の航空戰力をその生產の部門において過少評價し一定の消耗を强化すればその補給力は破滅すべしと考へてゐるらしいまた戰場に送られた將兵は冒險心、好奇心、英雄主義、海賊精神等々が手傳つて最初は相當鬪志も强く打ちかかつて來てゐる

敵、我が精神力滿喫

これ實に乘ずべきところであつて莫大無數の敵人を死傷せしめ、もつて彼の人的資源を枯渇せしめ機械力や物資力に依存する戰意を破碎し、わが精神威力を滿喫せしめて無益の反攻を悟らしむるなど米軍の物心兩戰力に破綻を生ぜしむるため正に絕好の機會なのである

以下反攻の概況を說明する△六月卅日以後有力なる米陸海軍部隊がソロモン群島中のレンドバ島およびニユージョージヤ島に上陸し來り數方面からムンダを目指して前進中であつて、同地にあるわが陸海軍部隊はこれを果敢に邀擊中である、その詳細は海軍當事者より說明されよう、ニユーギニヤ島方面においては六月卅日米軍の一部隊がナツソウ灣に上陸しその一部はサルス方面に北上し來り、また濠洲軍の一部隊はボブダビならびにその東南方地區に前進して來たが、サラモア附近にあるわが軍はこれを邀擊し、特にボブダビ地區においては七月五日敵の背後を急襲しこれを潰走せしめた、尚ニユーギニヤ島東方洋上にわが軍が占據してゐるムルア、キリウイナ兩島には七月一日頃米軍の一部隊が上陸占據した模樣である、最初米國では以上の作戰はラボールを占領しこゝに基地を推進して日本との連絡を遮斷するためであるとかあるひは太平洋方面の新作戰のための偵察攪亂なりなどと宣傳したが、その作戰の進捗意の如くならずかつ大損害を受くるに至つてからは濠洲防衞のためであるとかまたはラボール攻略のためこれになるべく近く根據地を占むるためであるとか稱し特に國民に對しては務めて大なる犧牲を覺悟せよと要望してゐる

米、英空軍の蠢動

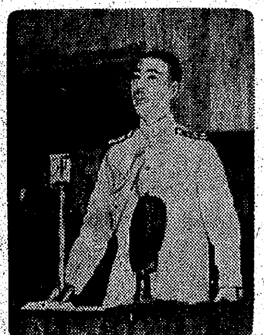
次は南太平洋以外の方面の戰況を申上げる、ビルマ方面は現在雨季であるにも拘らず國境方面の英印軍は威力搜索、局地の奪回のための小部隊をもつて出擊させ或は飛行機をもつて後方攪亂を企圖するなど相當活氣を呈してゐるが、わが軍は數ケ所にこれを擊退してゐる、英國はウエーベルを印度總督に任命し、また東亞作戰のため新たに司令部を編成しチユニス攻略後地中海において餘裕を生じた艦艇を印度洋に廻航するなど雨季明け後の新作戰の準備をなしつゝあるも、アラカン山脈、マユ河畔の活動を再開せしむるのみである、支那大陸方面に對する印度からの飛行機補充は依然繼續せられ在支米空軍は七月上旬天候回復とゝもに再び蠢動を開始し最近漢口、廣東および佛印のハイフオン方面に盲爆に出擊し來つた

七月四日の米獨立記念日に際し米空軍司令官シエンノートが來年の今日は日本々土を空襲するであらうと放言し士氣を昂揚せしめてゐる

アリユーシャン方面の敵はアツツ血戰により皇軍の眞面目に戰慄的に深刻なる脅威をうけた模樣であるがそのキスカ島奪還企圖はなほ執拗で空襲ならびに海上よりの砲擊を逐次强化して來た、これに對しわが守備隊は同島を確保し敵擊滅の意氣旺盛である、これを要するに敵の物的戰力ならびに攻勢の意志には侮るべからざるものがある、然し戰局の前途は益々緊迫いよく深刻であつてとくに航空決戰の樣相は顯著となりつゝある、故に戰局の現段階においては航空戰力の飛躍的增强と防空施設の整備とが急務である、短期間に新銳機を多量に生產しこれを適時適地に完全輸送しそこに待機しある無敵皇軍をしてこれを戰場の空に適切に運用せしむることが航空決戰に勝利を得る要諦である、換言すれば生產、輸送、科學、技術の三者が航空戰力擴充の要素である、われに困難ある秋、敵はそれ以上苦境にあることを思うて戰況の一張一弛、攻防の一進一退に神經を惱ますことなく各々その職務において玉碎する決意を以て當らなければならない

ニユージヨージャ周邊に死鬪繼續 下駄履で敵船隊を襲ふ水上機

海軍報道部田代中佐戰況報告



田代海軍中佐

【東京電話】十六日の中央協力會議總會における海軍報道部田代中佐の戰況報告內容左の如し

彼我決戰の幕落つ

ニユージヨージヤ島を中心とする激烈なる戰鬪について申上げる、日本の基地ラボールとガダルカナル島の中間にブーゲンビル島があるが、ガダルカナル、ラボール間は六百浬であり、ラボールとブーゲンビルまでは三百浬である、ブーゲンビルとガダルカナル島との中央に位置するところにニユージヨージヤ島があり從つてガダルカナル島から百廿浬になつてゐる、ニユージヨージヤ島全體の島形からいふと瓜のやうな形をしてゐる西北が頭になつてゐてその向側に近いところで十五浬、狹いところで七浬の距離を隔て蓮の葉のやうな島がある、これがコロンバンガラ島である、ニユージヨージヤ島の頭の下側にムンダがある、ムンダから約五浬隔てた沖にある島すなはち煙管の雁首のやうな島これがレンドバ島である、現在はそのニユージヨージヤ、コロンバンガラ、レンドバを中心として激戰が行はれてゐるのである

六月上旬の頃になると兩方の航空勢力はだんく增力し互ひに航空基地の爭奪あるひは補給遮斷戰が連續的に起り次第に激化した、六月に入るとわが航空部隊はガダルカナル島の敵基地は勿論、遠くニユー・ヘブライズあるひはリツトル島の各航空基地まで手を伸ばしルツセル島の攻擊あるひはショートランド島の上空における航空戰あるひはまたルンガ灣に碇泊してゐる敵の大輸送船團を攻擊した一方敵は味方航空基地或ひは地上部隊その他に對し猛烈な攻擊を繰返して來た

六月になつて來襲せる敵機數は大體一日に七十機あるひは百機に上る場合もある、一日に百機といふと〇機編隊で十回空襲することになる、ニユージヨージヤ、コロンバンガラ島にあるわが陸海軍基地上部隊は自分の陣地の爆煙の矢面に發砲しながら敵の來るのを殲滅的に擊ち落す來た敵が來襲し爆擊を受けて味方の飛行機が基地にありながら何らの功績も樹て得ないで敵の爆擊によつておりくと燃えて行くのを見詰めた人々は銃後の努力で造り上げた飛行機が何らの功績も樹て得ないで敵の爆擊によつておりくと燃えて行くのを見る時本當に心の中が搔きむしられるやうな氣がすると言ふ

敵、レンドバへ上陸

さういふ風にその六月になると非常に猛烈な航空戰が交へられて來たのである、恰度六月廿日巡洋艦、驅逐艦、輸送船團がレンドバの西方に現れて來た、特に今までの第一次ソロモン海戰以來敵が大きな上陸作戰をやる時には大艦隊とともにやつて來て大きな大海戰が行はれてゐるのが常であつたが、今度は特に驅逐艦が大きな上陸用舟艇それから海上トラツク數十隻約二百隻位の船に人員、兵器、彈藥などを積んでレンドバ島の周邊に入つて來たのである、巡洋艦、驅逐艦が主體となつてこれを防衞する、これに對してわが驅逐艦が發見すると直ちにそれに殺到して非常な損害を與へたことは大本營で發表された通りである

これが如何に激烈な戰鬪であつたか、到底に表はれたかといふことはその時にまだ歸つて來ぬ飛行機が三十一機ある、第一次ソロモン海戰以後、十一月二十七日に行はれた南太平洋海戰に時に四十機未歸還であつたが、それに次ぐ大犧牲であつてこれを見ても如何に大きな戰鬪が行はれたかといふことがよく判ることゝ思ふ、六月廿日にレンドバ島に上陸した敵は翌日になるとニユージヨージヤの南の方に姿を現すやうになつた、七月一日ルビアナ島の方向に敵が段々と姿を現はして來た、次いで七月二日三日になるとその一部の兵がムンダの南方地區に上陸した、なほニユージヨージヤの恰度瓜の中程に當る南側に敵が上つて來た、この間においてレンドバ、ルビアナ島を中心とする激戰はりである、その中にはなほ附近その都度大本營で發表された通して醜きたいことがある

それはこちらの前線基地すなはち最前線に水上機が活躍してゐるのである、いはゆる下駄履きの水上機が活躍してゐる、その水上機は敵のP三八に比し殆ど半分にも足らない速力であり、またその性能からいつても水上機であるが故に非常に性能が劣つてゐるのであるが、この七月一、三、四日といふ風にレンドバ島一帶の敵陣地またレンドバ島の敵の驅逐艦あるひは輸送船團が集つてゐるところを猛烈に向うの飛行機の大群が上空にあるにも拘らずそれを突破して攻擊を加へたのである

次いでレンドバ島からニユージヨージヤ島の南の方に轉回した敵の部隊に對して猛烈な反擊が加へられつゝあるが一方また敵はニユージヨージヤ島の西北方に上陸を企圖したのである

無敵水雷戰隊の活躍

それは七月四日の晚から五日にかけて突如としてクラ灣に入り込んで來た一部はクラ灣の中のニユージヨージヤ島の西北岸ライス灣、それから南のバイコロの西方に向つて揚陸を企圖したが、バイコロの方はその一部を擊退した

その夜こちらの陸海軍地上部隊の攻擊によつて初めて艦名不詳の三隻を擊沈し次いで五日の晚には恰度作戰中であつたわが海軍の驅逐艦は向うの巡洋艦、驅逐艦合せて十數隻の有力なる部隊と、五日の晚コロンバンの北方海面で擊ち合ひわが驅逐艦は敵巡洋艦に對して猛烈な肉薄攻擊をしてその巡洋艦一隻を擊沈し一隻を炎上したのである、敵は引續きクラ灣の北西岸に

その兵力の一部を揚げつゝある模樣であつてこれに對して陸海軍の地上部隊は猛烈な反擊を加へてゐる、七月十二日になるとまたもやクラ灣方面において敵は揚陸を企圖し敵の四隻以上の巡洋艦部隊とこちらの水雷戰隊とが十二日の夜コロンバンガラ島の沖の海面において遭遇し大激戰が行はれたが向うの巡洋艦數隻を擊沈破したのはその時である

その後敵はルビアナ島からムンダの南方地區に上陸したが一部は來たムンダの近くまでやつて來たがそれを見るや直ちにこれに猛烈な攻擊を加へてやつて來たのであるが、わが陸海軍の地上部隊は直ちにこれを攻擊して擊退した

向うは廿數隻の舟艇を失ひ這々の體で逃げていつてしまつたのである、また恰度その時にさきに上陸してをつた一部も攻めて來たが、これも擊退した、かやうな狀況であつてニユージヨージヤ島を中心として猛烈な航空戰、驅逐戰、あるひは地上部隊の戰鬪が各所數ケ所に激烈に戰はれてゐる

本年の鰮漁業 回游狀況は悲觀的

本年度鰮漁況如何はわが國油脂工業へ影響する所頗る大きく總督府はじめ關係方面では鰮回游狀況調査に全力を擧げてゐるが目下のところ報告は極めて悲觀的である、即ち鰮回游調査の權威、朝油水產部安川順雄氏はこの程入城したが次の如く語つた

朝鮮の鰮の給源海區は九州西南部であるが昭和十一年の產卵期に水溫が低下したゝめ產卵から孵化、稚魚成育に少からぬ打擊を與へ、更に十四年の旱害で沿岸水が發達しなかつたとなどの惡條件により給源海區における繁殖狀態が低下した、その結果昨年以來の不漁となつたわけだが繁殖狀態は十六年から回復し十七年の如き全國的に好轉となつたので廿二、三年ごろからは本格的に回復するだらう、だからこゝ當分は期待困難で自分の豫想では本年の漁獲は大羽鰮は昨年の三割程度が來るのではないかと思ふ、中羽鰮は相當來ると思つてゐたのだがこれは途中から裏日本に逃げた形跡がある原因としては朝鮮海峽の餌料に變化を來したのではないかと思はれる節がある、何れにしても給源海區の鰮のストツクが少い時は索餌回游のための北上はせず北上しても極限は南下する譯でこゝ當分の北上極限は舞水端あたりとなるのではないかと思ふ

なほ安川氏は山口縣仙崎から再渡裏日本の漁況調査のため十七日出發した

製銑爐完成 朝鮮製鐵計畫

電氣爐による銑鋼一貫作業として注目される朝鮮製鐵の第一期建設計畫は製銑爐二基のうち既に一基はこの程火入れを行ひ他の一基も竣工してゐるも電力の手筈から操業に至らぬが製鋼爐と共に年內には操業開始に至る模樣である

なほ新規計畫たる小型熔鑛爐〇基も目下地盤工事中で年內竣工をめざして建設中であるので同國の統制會メンバーとしての指定も近く具體化する見込みである

綿聯專務理事 東條氏勇退

朝鮮綿糸布商聯合會專務理事東條哲四郎氏は、一身上の都合によりかねて辭意を洩らしてゐたがこのほど正式に辭任した、氏は昭和十七年四月朝鮮纖維製品配給統制局長より同聯合會專務理事に就任、在任約一年三ケ月である

鍛へる若人 決戰半島の優良青訓所 ⑨ 咸南の卷

起ちあがつた青年 〝張鼓峰事件〟を忘れず

銘石青訓

つねに大いなる希望を持つことが肝要だ…或る希望に向つて邁み鍛へるといふことは人間の一生にとつて一番幸福で生き甲斐のある瞬間である と銘石青訓の關根主事はしみぐと語る、こゝの生徒數百五名のうち內地人二名、半島人百三名でこのところ出席率は九二%といふこの成績必ずしも良好とは云へないが、これまでにこぎつけるには指導員をはじめ全校生徒の並々ならぬ努力が必要であつた、一般家庭や雇傭主の理解と相俟つて生徒の出席を督勵して今日を築いた

一年中を通じて定例的に行はれる主なる行事は毎月八日の大詔奉戴日に行はれる早朝訓練（勝天會）と、また八月十日の張鼓峰記念日および三月十日の陸軍記念日には行軍野營、野外演習を行ふ九月の神前行事と八月および十月に實施される相撲と銃劍道訓練も重要な行事の一つでもあらう、ほかに耐寒、耐暑訓練、防空、行軍訓練等四季を通じて殆ど休むことなくひたすら錬成に錬成をつんでゐる、それはすべて大いなる希望に生きる新しい生命の躍動であり大きく起ち上つた若き半島の逞しき息吹ではある【寫眞＝猛訓練ぶり、永興要司橋際】

血みどろの訓練 射擊に輝く若人たち

朝石青訓

高く積み上げた石垣のむかうに工場の煙突が幾つも聳え立ち、その上にきらく光る夏の空がある、ただ大地の上に伏せてじつと照準を睨んでゐる姿の嚴かさはむしろ靜かすぎるくらゐだ…朝石青訓生徒らの戰ふ姿勢がこれである、指導員が側に立つて、近ごろ熱心さを增してきた彼等の射擊ぶりを見下してゐる

射擊にかけては元山府內はおろか咸南道內でもその右に出るものがないと謳はれてゐる、朝石青訓のこの眞劍な修練ぶり

一基本訓練の完成めざして號令に基づく血みどろの訓練がぶつ續けられてゐる、朝石工場に從業する青少年をもつて構成した青訓であるだけに、そこでは既にすべての教育が職場とがつちり結びつき、その中に强く生かされてゐる

生徒數八十九名のうち內地人三十二名半島人五十七名で卒業者はいづれも同工場の中堅產業戰士として挺身の日を送つてゐるといふ訓練指導方針を渡邊指導員に聞けば

1、單一基本訓練を完成する爲に**教科書に依る** のみでなく號令により徹底的訓練を施してゐる

2、出席率の確保と精神向上を圖るため助手がつねに職場との緊密な連絡をとり、その就業狀態を監察する

3、訓練には必ずその前に宮城遙拜、默禱を捧げ軍人勅諭五ケ條を奉誦すると共に、つとめて精神訓話を行ふ

4、助長教育の完璧を期して、優秀者に對しては特に銃劍術、射擊その他適當に助手、助教としての素養を與へる

5、補充教育、特に劣等生又は缺席者に對しては別の日割を編成して補充教育を施す

等々の點をあげてその要點を說明する、そしてこの指導方針は**豐かな抱擁性**をもつて生徒らを教へ鍛へ、みごとな結實をみた、本社主催の本年度北鮮地方銃劍道大會に幾多の强豪を征服して榮冠を贏ち得たのもかゝる指導方針の結實に他ならない

株式市況（十六日後場）

朝取短期

銘柄	大引	高値	安値
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鑛工新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遊仙	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小林	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝機械	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
マグネ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝陽	—	[illegible]	[illegible]
三重新	—	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	大引	高値	安値
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東洋紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重工	[illegible]	[illegible]	[illegible]
神戸鋼	二節	三節	引
郵船新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
チツソ	—	—	—
日紡新	—	—	—
帝人	—	[illegible]	[illegible]
倉紡新	—	—	—
航空新	—	[illegible]	[illegible]

東株短期（第一部）

銘柄	大引	高値	安値
郵船新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三菱重	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]
満業	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立新	—	[illegible]	[illegible]
鋼管	—	[illegible]	[illegible]
日纖	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期（第二部）

銘柄	中	引
満鐵	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
北炭	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
洋レ新	[illegible]	[illegible]
小倉	[illegible]	[illegible]
麦新	[illegible]	[illegible]
塩水	[illegible]	[illegible]
日鑛	[illegible]	[illegible]
満業	[illegible]	[illegible]

隨想錄

雨が降る、一滴々々がお米に感じられてならない、全く不思議な感覺である▲かつては雨は雨であつて、お米ではなかつた、そこには明らかに分離された別々の觀念が存在してゐたそれが今日では、雨とお米とが一體に於いて感受されるといふ、これも昨年のあのひどかつた旱害に灼きつけられた試煉の體認である▲雨が降ればお米が出來る、お米がたつぷり穫れゝば戰力がぐんと增强される、今日では雨、お米、決戰と、雨の如何が戰ひと不離一體の關係にまで觀念されてゐるのである▲以前は田園の雨と都會の雨とは別個のものであつた、田園では雨が欲しいといつても、都會では雨は厭だ、傘がいる、道が惡くなる、着物が濡れる、足袋が汚れる、であつた▲それが今では雨の一滴を米の一粒に感じ、雨に濡れることに米の增產量を感じ、雨を文字通り慈雨と有難がるのである都會のものが田園の人々と共に雨を乞ひ、雨を待ち、雨を喜ぶ、これだけのことでも今までは一つではなかつたのだ▲今ではあの鑛山の鑛石の出方、あの海の鰮の獲れ方、あの學校の生徒の心構へ…とそれらの一切が他人ごとでなくなつた、他所ごとでなくなつたのだ、思へばかうした國民の一體感、それもこの戰爭が教へて異れた尊い體驗なのである▲靜かに鎖る雨のあし、その雨あしの中に小磯總督の顏が描き出される、田中政務總監の顏が見える、農林局長、技術者達の顏が見える、農業者達の額に汗する勞苦が見える、そうして何百萬の農業者達の頭上に降る雨が見える▲だが雨よ、洪水を起すな、半島では水害といふ一事に對しても心構へてゐるなくてはならない。

あを海原 (2)

百瀬千尋

『うなばら』或ひは『あをうなばら』が、いかに親しくまた優しいものであつたかは、これ等の爽かな調べにも感じられるのである。

『うなばら』の國それ自體が、また皇孫の治しめす對象そのものであつたがゆゑに、われわれの祖先、神代日本の海洋の民は、皇威の及ぶ限り盛く世界の海に雄飛したことであらう。

伊弉諾尊は『よもつくに』から御歸りになつて、筑紫の日向の橘の小戶の檍原に禊はらひを遊ばされてゐるのであるから、黃泉國を地上實在の國と考へるならば、夜見の國、闇の國の意を持つ『よもつくに』は『あさ』『あす』『あした』の國、日出づるアジヤの中心國日本に對して『いりひ』『ゆふひ』『ゆうべ』と語源を同じくし、イリプ或ひはエレブなる古語に起源するギリシヤ語の日沒する國の西の國ヨーロツパを指すとの說も成立ち得るのである。伊弉諾尊をはじめ奉り、素戔嗚尊、大國主命などの神々が盛んに往來遊ばされたといふ『よもつくに』が、明かに皇孫御統治の現實の對象であつたことを、ここにうかがひ知ることが出來るのであつて、かくて初めて『滄海原を御すべし』との皇祖神の廣大なる御氣宇と雄渾なる御氣概にふれ、崇高至妙なる肇國のおほみこころに打たれるのである。

されば、艪舟に棹さして遠く風浪の猛威を乘切る進取的な氣持、この敢爲な精神が民族の血となつて海旅の艱苦や激浪の恐れよりもまづ『うなばら』の美に打たれ、その神祕に憧るる心が、更に深かつたといひ得るのである。額田王の、

熟田津に船乘りせむと月待てば潮もかなひぬ今は漕ぎ出でな

月よみの光を淸み神島の磯回のうらゆ船出す我は（讀人知らず）

などの古代人の心に通ふ『あをう

京日歌壇 吉井勇選

京城 秋月瑞穗

アカシアの甘き匂ひのほのけさに揺るる花房仰ぎ見しかな

江界 內山正人

ひたぶるに今宵はしみじみあたたかき人の心を欲しと思へり

大田 內藤みさを

弔旗はも悲しく揺るる國葬の今日を靜かに立居ふるまふ

京城 安川明

もの思ふは悲しき人の子の性よ雲の形も故ありげなる

光州 津村幸彥

傷痍癒へ基地へかへりて事もなげに友は魚釣してゐるといふ

俳壇歌壇應募者に

『京日俳壇』と『京日歌壇』の締切は毎月廿日になつてゐるが中には廿日の消印さへあればいいだらうと、その日になつて投函する向きもある。本社では廿日締切、廿一日に選者の許へ送つてゐるので、それに間に合ふやう應募されたい。殊に俳壇は來月から秋季雜詠になるので、來る廿日の締切後到着の分は翌々月を覺悟されたい（係）

文化だより

◇山脇句會 十七日（土）午後一時から太平通遞信事業會館で開催、會費廿錢

◇海洋展 十七日（土）から廿五日まで京城三中井六階催物場で開催

◇淡交會第二回茶道研究會 十八日（日）午後一時半から京城長沙町妙心寺別院で開催、坂本宗儒師の茶事（懷石）についての講話、後炭及び濃茶の研究あり、出席資格會員以上

◇移動體育團演劇文化協會に加盟 東亞擧鼎の世界記錄保持者松本東昱君をはじめ綱渡、鐵啞鈴、タンブリング、機械體操、その他の人たちで組織してゐる朝鮮移動體育團は今度朝鮮演劇文化協會に加盟が承認されたが、それを機會に開城を振出しに西鮮地方を巡演更に北鮮に向ひ京城へ歸來後あらためて披露公演を行ふ豫定である

四畫伯現地へ

戰跡寫生に

朝鮮軍報道部の委囑を受け朝鮮美術家協會員たる山田新一氏は『天津中日學院附近戰鬪圖』、野口彥二氏は『回坊戰鬪圖』、岡島正元氏は『南苑戰鬪圖』をそれぞれ寫生することになり、三畫伯は廿一日午前八時十分京城驛發『興亞號』で現地へ出發するが、山田氏のみは更に濟南、南京、南昌、上海へ廻り九月中旬歸城の豫定である。

また遠田運雄氏は『張鼓峰戰鬪圖』を寫生する筈で、同氏も近く單身出發する

不連續線 隱語

『どんちゃんかい』『いゝや』『もうちゃんかい』『なかく』『わんちゃんかい』『さうだ』

何のことかと思つたら、新調した靴の革の品定めだつた。キツドのきうちゃんも、カンガルーのかんちゃんも手に入らぬ今、たとへズツクのずうちゃんでも、大事にせねば相濟まぬ。

清酒

朝日醸造株式會社

クローバー 高級口紅 ホヽ紅

テラポール錠 化膿症

急性・慢性 淋疾 婦人科化膿症 感冒 扁桃腺炎 中耳炎 化膿創 腫瘍 齒槽膿漏 蓄膿症

◎內服により、深く病竈に透達し……
◎化膿菌・淋菌・流行性感冒菌に對する强き抗菌力を發現し……
◎病原菌の發育を阻止して症狀の惡化を防ぎつゝ、最も順調に……
◎最も短時日に快癒せしむる【第一製藥】の最高純度スルフオンアミド劑
◎その優秀なる品質は、醫界の信賴を博するところ……

（六錠・三〇錠・一〇〇錠）

第一製藥株式會社

A—43

第一期決算公告 （昭和十八年五月三十一日現在） 貸借對照表

資產ノ部	金額	負債ノ部	金額
土地	[illegible]	資本金	[illegible]
有價證券	[illegible]	法定積立金	[illegible]
得意先	[illegible]	別途積立金	[illegible]
仕入先前渡金	[illegible]	稅金引當金	[illegible]
假拂金	[illegible]	社員退職手當積立金	[illegible]
預金及現金	[illegible]	仕入先	[illegible]
郵便切手	[illegible]	支拂手形	[illegible]
商品	[illegible]	借入金	[illegible]
		得意先前受金	[illegible]
		假受金	[illegible]
		未拂金	[illegible]
		前期繰越金	[illegible]
		當期純益金	[illegible]
計	[illegible]	計	[illegible]

朝鮮タキイ種苗株式會社

擴聲裝置

各學校・官公署・工場・病院

見積無料 設計 施工

京城無線電機製作所 京城府本町二丁目六三 電本(2)1251

香料 化粧品材料 （食用・工業用） 着色料 染料

東華洋行

女性ホルモン

血行血色を佳良にし 老衰を豫防回復せしむ。

（錠劑・注射）

ヘミストロン

植村製藥株式會社

◇獨學でリツパに中學卒業が出來る◇

國民中學講義錄

◎十五ケ月卒業 ◎會費一ケ月一圓八十錢 送料不要

◎獨學時代來る!!

十六歲で專檢合格 （獨學者に中學・高女卒業の資格を與へる專檢に合格した者へ） 獨學は寧ろ成功への捷徑、種々の事情で入學校へ行けない者は短期間に中學・高女卒業の學力と資格を得られよ!!

會員大募集 創立四十年 第八十一回新學期開講 （定員に達すれば直ちに締切る）

講義見本 無代進呈 入會案內 今スグ●●● はがきで申込めば講義見本つき入會案內を無代で進呈します

東京・代々木驛前（明治神宮新參道） （財團法人大日本國民教育會通信教育部）

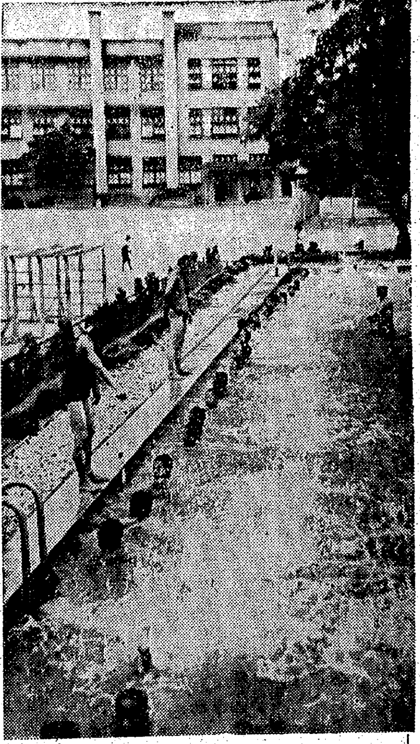
大日本國民中學會

電話・四谷 振替・東京

◎獨學で完全に高女卒業が出來る

高等女學講義錄

一ケ年卒業 ◎會費一ケ月一圓五十錢 ◎送料不要



潑剌たる半島の姿
内地へ總動員で宣傳

前進する朝鮮、新らしき朝鮮の實質を底力をもつて廣く深く内地に知らせよ、大陸兵站基地の實力を滿洲に支那に認識せしめよ―小磯總督は六月十日着任最初の天機奉伺から歸任するや直ちに半島の各機關に對して朝鮮の實質を内外に呼びかける必要ある旨を力説した、總督府情報課では早速準備にとりかゝり大政翼贊會、情報局その他の諸機關と緊密なる連繫を保ちつゝ他方滿洲支那にも呼びかけてその具體化を圖つてゐたがこの程準備全くなつたので八月一日を期してまづ内地全土に亘り積極果敢な〝新しき朝鮮〟の宣傳戰の火蓋をきつて落すこととなつた 即ち内地における宣傳戰は大政翼贊會、興亞總本部主催、陸・海軍、内務、大東亞、厚生、文部各省及び情報局後援、聯盟協力會、中央協和會、中華新民會、關東州興亞奉公聯盟贊助といふ大掛りかつ磐石の應援の下に總督府東京事務所を前線本部として充分の態勢を整へた、宣傳戰の内容としてはまづ半島愛國美談集志願兵より徴兵へ、皇國臣民化の進展、朝鮮の重工業的躍進、動、地下資源、電力資源、國語普及狀況、決戰下の敢鬪朝鮮、錬成する朝鮮、朝鮮の運輸・勞務など大東亞戰完遂に敢然挺身してゐる逞しき朝鮮の政治、經濟、文化、教育の各般を項目別にパンフレットに作製これを主催、後援、協力各機關から内地有力各新聞雜誌社に提供活字を通して廣く内地全土に訴へる、これを手はじめとして起ち上る半島の種々相を寫眞に收め三百主要都市で移動寫眞展を開催映畫〝昭和十九年〟〝われ等今ぞ征く〟〝新興朝鮮〟、〝朝鮮海峽〟を東京、大阪を初め各地を順次上映して眼と耳とから朝鮮の實態を注入する 次いで八月七日を選びラジオ〝朝鮮の夕〟を特別編成するが當日は内地側から東條大政翼贊會總裁、朝鮮側から小磯總力聯盟總裁が交互に全國放送を行つて聖戰に挺身する半島の實相を傳へるほかラジオドラマ〝若き姿〟を一流藝能人によつて放送する また日比谷公會堂では半島の生んだ藝術家崔承喜女史、永田絃次郎氏を中心に〝時局下における朝鮮〟を主題とした〝歌謠と舞踊の夕〟を開き舞踊を通じて東都大衆に呼びかける、東京、大阪では陸軍省より講師の派遣を得て講演會を開催、志願兵より徴兵にまで向上發展した愛國

半島の實相を傳へる

このほか農漁村僻地の勞務大衆に對しては幻燈映寫會を催したり浪花節、浪曲の作製、新聞の配布、日本ニュース映畫の撮影など凡そ利用し得る各機關を驅けて活用し決戰下殉國精神を發揮する半島の各面各相を剩す處なく内地全土に傳へるが、この第一期宣傳戰の後を承けて更にその規模と内容とを擴大強化した第二期、第三期宣傳戰を果敢に展開、將來は隣邦滿支にも及ぼすべく企劃されてゐる

ヨイ子も皆泳ぐ

◇…京城壽松國民學校では今年の夏こそは泳げぬ兒童をなくさうと連日正午から安波先生の指導で全校兒童を校内プールに集め水泳の〝いろは〟から教へ込んでゐる
◇…海軍志願兵制が施かれ海の記念日も目睫に迫つた、泳げ、そしてグンぐ伸びよ少國民！海を制するものは世界を制するのだ【寫眞＝壽松國民學校水泳錬成】

官廳で百名を採用
半島出身卒業者に朗報

【東京電話】本年度大學專門學校卒業生の就職をひき受け全鮮學校の奮鬪を續ける朝鮮奬學會職業部にこれは嬉しい朗報――奬學會では五月以來新卒業生の就職斡旋のために各官廳、統制會社等と懇談會連絡會を開催、雇傭者側の半島同胞に對する認識を新たにすべく努めて來たが愈々七月に入り各方面の採用銓衡試驗開始とともにこの撓まざる努力の効果は結實し奬學會關係者を喜ばせてゐる折柄今度は各官廳が今年度半島出身卒業生、中學部四十名、專門部六十名の採用を決定、奬學會と連絡して着々準備を進めることになつた これが發表されるや卒業生希望者はどつとばかりに殺到し奬學會では嬉手古舞の忙しさだが、やがて各官廳の中堅どころに半島出身のお役人が多數嬉々と登場することになるわけで、このところ奬學會は勿論學生達も大喜びである

暑さに負けるな
徹底事項の實踐方法

國民總力朝鮮聯盟では『暑さに負けず身體を鍛へ大いに勤務報國につとめませう』と八月の實踐徹底事項に掲げて二千五百萬聯盟員の徹底敢鬪を灼熱の半島に繰りひろげることになつたが、その實踐方法として左の種目を取上げ一般に呼びかける
（一般）▲早寢▲早起▲身體、衣服、居室の清潔保持ならびに家屋内外の灑掃▲神社、神祠、寺院の境内、道路公園の美化作業▲下水溝、小河川の浚渫、修理▲體操、武道、水泳、相撲、登山、遠足、體力錬成基本競技
（都邑地）▲愛國班内の休閑地一掃▲菜園手入、種蒔の準備▲二粁以内の徒歩通勤、通學の勵行▲援農、漁村への協力▲軍需工場への助力
（農山漁村）▲休閑地の開墾▲道路、河川、橋梁、堤防、溜池、灌漑、漁場（濠渫ひ等）の修理手入▲鑛山の坑外作業、鐵道線路修理▲漁期における最寄漁村への助力、なほ八月一日から廿日までは夏期心身鍛錬期間とし水泳會、武道會、相撲會などを適宜開催する

優良戰士表彰
協和會宇部支會

【下關電話】協和會宇部支會では十五日午後一時から記念會館で第四回總會を開會、會員二千名參集の下に東見初炭礦十年勤續の安相賢君以下各會社、工場など勤務の二百六十七名を表彰、次いで一、我等は皇國臣民として國語の常用に努む、一、我等は決戰下國策に順應して戰時生産增强に挺身す一、我等は米英擊滅のため冗費を節約貯蓄と資源の消化に協力す、の力強い實踐事項を決議、萬歲を三唱して閉會したが引續き慰安映畫を催した

防諜を遺言
南方歸りの少年戰士の死

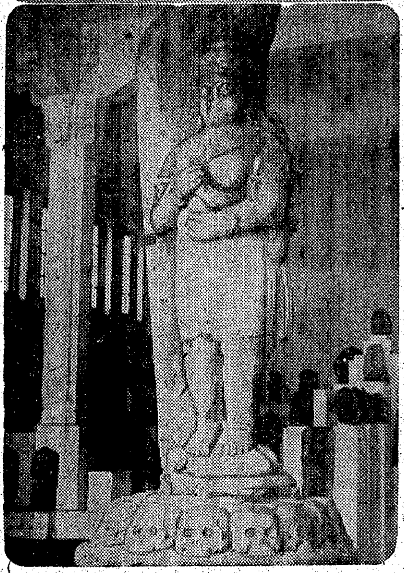
【大田電話】決戰防諜週間にをくる忠南道瑞山郡海美面猪城里四三、金本暁一君は海軍作業報國隊員として南方建設作業に從事中、不幸右足を負傷、治療のため歸還を命ぜられてこの程歸村したところ村の人々は毎日のやうに金本君に南の樣子をあれこれと訪ねるのだつたが、すべて軍機に關することゝて口を緘して語らないので村の人々は色々と言ひふらしてゐたところ同君は醫師から右足切斷を宣告され再起不能を知るや防諜の重要性を說く遺書を殘して去る十日遂に自決した 村の人々はこの同君の悲壯な死により今さらながら防諜の重大さを痛感し、同君の冥福を祈るとゝもに防諜に協力することを深く誓つた

海へ馳せ參ぜよ！
今年は朝鮮で實施
在半島内地人の海軍志願兵檢査

在鮮内地人の海軍志願兵檢査は從來内地に於て實施されてゐたが、今年は特に檢査官が來鮮して實施することになつた これにつき十六日堂本情報課長は次の如き談話を發表し、在鮮内地青少年が海軍志願に蹶起するやう切望した

堂本情報課長談　海軍志願兵檢査は從來内地に於てのみ行はれてゐたが、本年は特に海軍檢査官が來鮮し在留内地人志願者に對し、徵募檢査を朝鮮に於て實施する便法が朝かれた 大東亞戰爭の現段階に於て、日夜熾烈なる決戰が繼續して居る際、在鮮内地人の優秀なる青少年が多數競つて海軍へ志願し刻下の急務たる海上決戰における戰線の大任に欣然挺身せんことを望む次第である 今回徵募の志願兵は一般志願兵及び飛行兵であるが、就中甲種豫科練習生（中學校三年終了の學力を要す）乙種飛行豫科練習生（國民學校高等科卒業）は大戰遂行上絶對不可缺の海の荒鷲として敢然軍に參加せしめられるもので、特に奮つて應募を望む次第である なほこれに必要なる手續その他は京城在勤海軍武官府又は最寄警察署に照會せられたい

勝つた捷つたと漏すな軍機



ジャワ藝術の粹
ジャカルタ博物館案内記

蘭國の王チユラコンコーンがバタビヤ來訪記念に寄贈したる此處ジャカルタ博物館。そこには戰火から遁られた貴重な資料が今は我が軍政下にいよく光芒を放つてゐる、すでにオランダは遺品を本國に持歸るべく貨幣や佛像類をいち早く荷造りしたが本國亡びて目的果さず、ジャワも大東亞共榮圏の一環に更生した今日共榮圏の各地から蒐められた同博物館の資料を新しい現實の光に照らして眺める事はまた感慨深い……寫眞（上）は博物館入口（下）館には多數の碑文や彫像があり數個の石棺もある、これに依つて火葬が全般的な習慣でなかつたことが立證される、立像は中部スマトラバタンで發見されたベイラワ石刻【…】

燈台に鬪ふ人々
本社主催燈台守慰問隊報告記 ①

點かげ遠く世を離れて大海原に灯をもる人の默然たる孤影はそのまゝ詩であり詩でもある、されど現實の姿は果して傳奇的な抒情物語りであらうか 大東亞の海洋が今や新日本の海となり、米英に代つて七つの海を征覇する海國日本の目覺ましい躍進のかげに一本の煙草、一滴の天水に無量の愛情を感じ月に幾回か訪れる巡邏船を唯一の樂しみに電波と鬪ひ雨霧を克服し一つの灯を守りつゞけ只管航路の安全を祈る血の滲むやうな尊い燈台の生活がある、それはまた素朴な美しい魂の生活である、大東亞戰下再び迎へる第三回海の記念日に先立ち本社は七月初旬から二旬に亘り西鮮の燈台を慰問し、過ぎし日の思ひ出に荒海の響を聞き潮風に濡れたわびしい燈台の生活記錄を得た、以下は海洋の偉大な姿の中に見出した現地報告である

目ざす燈台

けつく陽射しに逆らふやうにむくく吐き出す白い煙、黑い煙の機關が何時までも船尾に殘る澪をあとに燈台船光輝丸は潮に乘り島影を縫つて外海に急いだ、入道雲のやうな奇巖が屹立してゐる群青の波を背景にぽつかり浮びあがつたやうにくつきりと白いのがだ、怪奇な巖石が無數に海面に突出し、劍のやうに數十尺の高さに突立つたもの、打ち寄せる怒濤で洞穴になつた岩、潮の滿干で黑い頭を海面に出したり引込めたりするもの、いろとりぐの岩石を巡つて無氣味な白い泡が物凄く渦卷き赤ん坊のなき聲そのまゝの鷗が夜の睡眠を破る、この島の燈台は明治四十年も押詰つた十二月廿七日に初めて灯を入れたのだ

辛い孤島の冬籠り
枯草土壤に野菜栽培
須山特派記員

◇……◇

〝おーい、皆この上を見ろ、あれが水晶で出來たレンズだ、あれによつて海は真晝のやうに照らされて暗礁もはつきり見えるのだ〟などとやられては悲しいやら氣の毒やらで何とも說明のしようが無くなります、子供から神樣のやうに信賴されてる先生の云ふことが出鱈目だと子供の前で云ふのはどうかと思ひましてね、このときぐらゐ辛い思ひをしたこともありません と困惑さうな顏をぐひと食ひしばつて白亜の燈台を凝視した若い標識技手には

戰ふ日本の

海を死守する決意の色が漲つてゐた、世間では標識技手といつてもどんな仕事をしてゐるのかぴつたりこない、そこで〝燈台守〟だといへばすぐよぼくのお爺さんが薄暗いカンテラをさげてお城のやうな階段を登つてゆくお伽のやうな世界を繰展げ或は何時かの教育映畫でみた燈台守の娘などを聯想し勝手に詩的な敎訓的な幻想を描きたがるが〝標識技手〟といふ名をもつ現代の〝燈台守〟は高さが八尺五寸もあり、內徑が六尺もあつてその中に大人が六七人は樂に入れる怪物のやうなレンズを水銀槽の上に乘せて二百五十萬燭光もある强烈な光芒を鯨鮀の如く海上に投げかける光波の戰士であり、或時は複雜な機械をいぢくつて霧信號を扱ふ音波の戰士となり、姿の見えない船を求め助けて電鍵を叩く電波の戰士ともなる技術家であり科學者なのだ 燈台では光波、音波、電波この三つを自由に使ひこなし而も健康と精神力に申分のない標識技手であつて初めて『大洋の明星』となり航路の『守護神』となることが出來るのだ

◇……◇

西を向いても東を見ても海、海、海の眞つ只中に置き忘られたやうな無人

島の生活は

朝晩眞黑く潮灼けした燈台員同士が顏を合す以外には瀰天の星屑を仰ぎ、寄せては返す濤の音に耳を傾け群れ寄る鳥を友とし岩間に咲く花の他には話相手もない暮しではまづ第一に頑固な精神力と健康がものをいふのだ、都會の騷音に疲れ切つた者の中には無人島にでも行きたいなどといふが現實の無人島は都會の敗殘者の如き者の到底耐へ忍び得る處ではない 流氷期になるとこの海が物凄く壓現しますからね、その時分になると毎年きまつて氷の奧に乘つてあざらしが迷ひ込んで來ますがね、此奴が面白いんですよ あなた鳥のやうな眞黑い大きな目をぎらぎらさせながら流氷にまつはる話をぽつりぽつりと氷をほぐすやうに語りだした若い技手の言葉には やはり淋しき時があり歡があつた

◇……◇

十二月の便船を最後に一月から三月まで陸地との輸血路を斷たれたこの燈台では何が樂しみだと云つても長い冬籠りから春の陽ざしをぽかくと身に浴びて心もはれくとなる四月初め

便船が投錨

する時ぐらゐうれしいことはありません、生命が伸びくする思ひで一杯です、ご覽の通りの島ですからこの燈台では野菜が出來ないのが一番苦痛です、本來自給自足を立前とする燈台でさへ冬籠りとなると野菜は不足がちなのですが此燈台では別してゞす、だから身體も頑健でないと冬が持ちこたへられません

島の生活科學は島では到底想像もつかない、とげ立つた岩石とそのかけらしかない島で一本の大根、一莖の胡瓜を丹念に作るその姿を見て島なればこそと胸のつまる思ひがした、島中を駈け廻つては枯葉枯草を寄せ集めてそれを腐らし土壤代りとするのだ、だから物の五寸もすれば岩盤に突當り大根の生長もそこで終りとなる譯だ、幾年かこの島であざらしの流浪を見送つた

若い技手は

潮灼けにぴかぴか黑光る顏をにゆつと突きだしてあれがうちの燈台の一枚看板ですといふ小使こそ燈台一の力持ち、子持ち、物持ちと三拍子揃つたうへに十五年もこの燈台に勤務するといふ自慢の小使なのだ 刃物で削り取つたやうな岩壁の鉄段を石油罐を背負つてよつちよつち登つて來る小使は廿四歳を頭に九人の子供の親かと疑はせる元氣者でまだ廿年はこの燈台に勤めるといふ賴母しさだ 燈台船の配給を待ちわびつゝ海の守りにつく燈の下の力持ちがあつてこそ七洋制覇の大業も遂げられるのだ

【寫眞＝（上）鷗の島の巖角に立つ燈台と（下）職員】直島特派員撮影

ミシンも村米

壬戌學院兒童
志願兵を慰問

京城壬戌學院の兒童六百名は岡崎院長に引率されて十八日京城陸軍志願兵訓練所を訪れ、見學をかねた慰問演藝會を催し、志願兵をねぎらふことになつた 演技は〝志願兵行進歌〟の齊唱ほか獨唱、踊り、話方、ハーモニカ吹奏、防諜劇など十八種目である

代替品の配給が喫緊
金屬供出支障の原因判る

國民總力朝鮮聯盟では連絡の機構を整へて各道府邑部落聯盟に至る總力運動の實施狀況の視察直接指導を行ふなど下部浸透を期してゐるが、その第一回の報告がこのほど黄海道班から寄せられ金屬類供出に對する道の實情が明かにされた それによると鍮器とくに食器の供出は日を追つて減少となつてゐるが急速に回收する場合代替品たる陶磁器の品不足が供出上の支障となつてをり陶磁器の供給を急がねばならぬ現狀なので道では回收の實績、一般需要などを勘案して配給するやう措置してゐる しかし最近における內地陶磁器の操短にかんがみて多くを期待し得ないので代替品の入荷量と睨み合せる必要を述べてゐる

合同告別式
廿日龍山練兵場で

大東亞戰爭に散華した英靈〇〇柱を迎へて京城師團では廿日午前九時から龍山練兵場で有富大佐委員長となり、合同告別式を執行、英靈の冥福を祈ることゝなつた

赴戰湖渡船

新興鐵道會社では同社の松興線赴戰湖驛から赴戰山驛間の赴戰湖渡船を去る七日から開始した

本社寄託獻金
（十六日扱）

國防獻金【陸軍】▲百圓京城府阿峴町三八九ノ一好規朱紅▲三十五圓京城府中區林町五〇永尾直人▲十圓京城府阿峴國民學校好規錦出▲十圓京城府阿峴國民學校好規錦來▲十圓京畿道楊州郡芦海面朝鮮總督府濟生院養育部養育生一同▲三圓京城蓬萊國民學校好規錦植【海軍】▲三十六圓三十三錢黃海道南川邑新南川第五愛國班一同
◇小計【國防獻金】二百四圓三十三錢
◇累計【國防獻金】九十一萬六千六百七十圓十一錢【恤兵金】二十四萬六千百三十六圓五十錢
總合計　百十六萬二千八百六圓六十一錢
【陸軍アッツ島戰歿將兵弔慰金】▲五十圓京城府土木課高橋證吉【慰問袋】五個京城鍾路國民學校四年男女一同

話題特急

☆……『榮光をいたゞき滿喜におのゝく皇國の御楯となるべく大空に一點の雲なし征かうぞやらうぞ』二千五百萬同胞愛國の熱心火と燃えて擧げるまでだ
☆……八月一日―大東亞をあげて待ちに待つた半島の徵兵制が實施される大いなる日を期して徵兵制祝賀記念行事が內鮮、滿支の大東亞共榮圏を感喜と感激にぬりつぶす
☆……前掲の詩句は徵兵制施かれるの日、鮮內映畫館の入場者にその感激を興起せしめるため總力聯盟が映畫館プログラムに特に掲載するもの

健胃固腸丸　もつたいない　早起、早寢と腹八分目　食物はよく（一口三十回以上）咀嚼し、感謝の心でよく味つてこそ胃腸の爲によく、體位向上にも一番大切です　本舖大阪　谷回春堂

郵便切手に見る　世界の變化　世界興亡の歷史を語る各國の郵便切手蒐集は趣味と教養を得る決戰下最大の娛樂です。一枚の切手に表はれた各國の國情を研究して下さい。「世界切手型錄」十五錢切手封入申込次第急送す　不用切手買入　日本記念、各國切手、南方占領地切手新古を問はず高價買入、値段表要十錢　東京日本橋室町一　サンサン洋行

結核治療の近道　庄村茂實著　B列六　四二頁（非賣品）無代進呈　こうしたなら體內に强烈な免疫力を增生し迅速に結核病症が治療できる―といふ意を詳說した本。微熱、咳、痰、喀血、盜汗、不眠、下痢、倦怠等の苦痛は免疫力の增生と共に驚く程消失する。誰かに一讀せられよ。新生の大地　結核患者が死生の境から希しくも救はれ喜びの新天地に躍れたといふ者の苦闘と希望を語つた貴重な參考書B六四八頁勝病の原因を探究し治病に徹した記事の本を　右二册無代進呈　大阪天王寺石ケ辻町日赤前　いぬねこや本店　庄村研究所

はがき一枚の出しおくれで生涯に悔を殘すな

輕金屬統制會朝鮮支部　住所移轉通知　當支部今般左記ニ移轉致候間及御通知候　京城府中區太平通二丁目一〇番地　三菱ビルヂング一階　電話本局②二七七八・二八三五・二八三六・二八三三番　電略ケイゼウ・ケイゾクトウ

番犬に日本犬　軍用犬　帝國軍犬協會　日本犬研究所

㊇福田条商事　公社債・株式賣買　日本證券取引所　大阪市場・第一種取引員　大阪市北濱二丁目　電話代表北濱三八三五番

軍教用品一式と木銃　株式會社東京進軍堂　本店　支店　大阪・熊本・函館

皮膚病にスカサル

航空新聞關西支社　支局募集　航空思想普及ニ趣味ヲ有スル各縣市郡ニ一ケ所設置・航空關係者籍頒布事業・少資本ヲ要ス・履歷書返信料付申込アレ・規定書送ル　大阪市北區曾根崎新地一丁目二十二

釣具　秋岡商會　京城府明治町一丁目　電話本局②四三五〇番　振替京城二一二五六番

文化木炭　發明

らい病　ヒドノコール

犬の病院　岡崎町二十一番地　山田家畜病院　電話龍山③一〇三三

ゴムヒモ

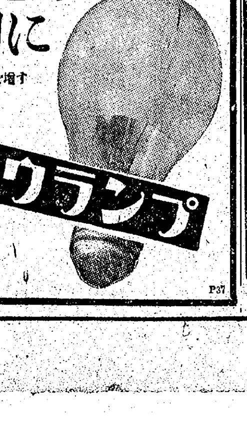
徐齒科　電光③六九一番　徐丙瑞

社員解傭謹告　一、營業課社員松塌茂助ハ本月十三日付ヲ以テ解傭致シタルニ付コヽニ謹告ス　關東機械製作所

印鑑紛失　一、當店實印及ビ認印ヲ七月十五日午後紛失セシニ付此ノ段廣告仕候也　昭和十八年七月十六日　藥添淺藏

政府保證第貳拾回　戰時金融金庫債券　賣出
今般昭和十八年八月十七日發行政府保證第貳拾回戰時金融債券ノ一部額面金百萬圓ヲ左記要項ニ依リ賣出申候間御申込被下度候
發行者名　戰時金融金庫（資本金三億圓）
發行總額　四千萬圓
各債券ノ金額　二十圓、五十圓、千圓、一萬圓、五萬圓、十萬圓
利率　年四分二厘
發行價額　額面百圓ニ付　百圓
償還方法及期限　十二箇年（內二箇年据置　毎半年四十萬圓以上償還）
利息支拂期日　毎年二月二十日及八月二十日ノ二回
元利金支拂場所　日本興業銀行本支店及其ノ代理店
拂込期限　八月十七日
證券引受會社統制會所屬會社　日本勸業證券株式會社本支店　日興證券株式會社本支店　川島屋證券株式會社本支店　野村證券株式會社本支店　山一證券株式會社本支店　藤本證券株式會社本支店　小池證券株式會社本支店　共同證券株式會社本支店

北海道行勞務者大募集
一、職種　土木工事
一、應募資格　年齡滿二十歲以上四十五歲迄ノ男子
一、待遇　初任日給三圓二十錢　赴任旅費會社負擔
一、申込締切　七月二十八日迄每日面接ノ上採用決定ス
其ノ他詳細ニ就テハ來所ノ上問合スコト
京城職業紹介所



腺病質　夏痩減退　精力回復　良藥　やつめ肝油　ホルモン　目の疲れがとれて視力ハツキリ　青ざめた顏からだが血色よく肥つて精力強くなるキキメ天下一品。試藥進呈　發賣元　北海道水産工業株式會社　東京四谷區新宿二丁目一番地　代理店（京城）朝鮮

父恒治郎儀豫而入院療養中の處藥石効なく六月二十九日十六時死去仕候間茲に生前の御交誼に對し奉深謝候　追而七月十八日十六時自宅に於て神式を以て告別式執行可仕候　昭和十八年七月十六日　嗣子　杉岡源之助

町會配給を俎上に
府民の日常生活明朗化を圖る

町會經濟部長連絡會

府民の日常生活に直接密接な關係をもつてゐる町會經濟部の活動を適正明朗化するため京城府では來る十九日午前十時から長谷川町公會堂で町會經濟部長懇談會を開催、道厚生課、府內各警察署長、經濟部長ら三百二十餘名出席して物資配給の根本策について話合ふが、なほ同懇談終了後鈴木京大教授の『統制經濟と町會ブロツク』と題する講演をきく

科學館特別參觀 來月二回開催

三回好評の科學館特別參觀日は來る八月四日と十八日に催されるが兩日共午前十時、午後一時に京電井上涉、河村八郎兩氏の特別講話がある

獻金

西大門署に十三日から十六日まで寄せられた獻金は次の通り

五圓中區本町三山口印刷所▲五圓龍山區元町林時朗▲十圓中區西四軒町一ノ二一瞬伯郎▲廿圓恩平面弘濟外里本洞八七花山永彥▲九十圓西大門區竹添町二ノ一七平田泰德▲一圓六十三錢西大門區大峴町一二七吉村玉俊▲四圓卅錢西大門區館洞町七ノ四八德山秀楓▲十圓西大門區弘濟町弘濟院黑田順振▲十圓西大門區峴底町五六ノ一松田有墨

府水泳團結成式

海軍志願兵實施の發表があり、ほ國民皆泳運動が唱道せられる折、京城府では水泳についての職員の認識を深めるとともにこれを指導するため十七日午後二時から京城運動場水泳場で府廳青年水泳團結成式を擧行、引續いて競泳會を開催する、

夏休みは聖汗で

勝ち拔く我等の夏休みは勤勞增産でと東新醫工學修學館では本月十九日から三日間と八月十六日から三日間の二回、全校生徒四百六十四名參加のもとに校內及び學校附近の空閑地開墾に聖汗を流して決戰學徒の意氣を昂揚する

婦人講演會
綠聯主催 十九日府民館で

綠旗聯盟婦人部主催、日婦、聯盟、興亞社會事業協會後援の『婦人大講演會』は十九日午後一時半から府民館大講堂に開催、講師九州帝大教授緒方淸吉氏の『戰ふドイツの母をみて』及び津田節子氏の『みくにの家風と女性』と題する講演が行はれる

時局講演會 西大門區の婦人層へ

京城府では廿三日午後二時から西大門區竹添町東洋高級會議室で西大門區內の婦人多數參集を求めて婦人のための時局講演會を開催する

野草調理講習會

決戰下の生活の改善に創意工夫の働きを見せて銃後國民の厚生に資しようと府では日婦、京城府支部共催で『野生食用草調理講習會』を十七日午後二時から淑明講堂で開催するが、聽講生は十八歲以上の婦人に限り、講師は淑明專門學校豐山泰次先生である

生もの、必ず消毒
渡部課長に訊く梅雨期の衞生

いよく梅雨の季節となつた、この期を狙つて細菌は毒牙にむしくはれよと食膳を襲ふ、梅雨期の食べ物にどんな注意が大切か、渡部府衞生課長に訊ねて見る

動植物の食品を生のまゝ貯藏すると腐敗醱酵が起きて來る、これには有毒のものとさうでないものとがあるが、肉、卵、牛乳など動物性蛋白質の分解によつて出來る腐敗產物は、プトマイン中毒を惹き起しこれは食物を煮ても燒いても作用に變化を來さない もつとも恐ろしい代物です、また大腸菌の一種でゲルトネル氏菌といふのがあり、あんこやだんご、おはぎなどの腐敗したものに發生し易くともに食後數時間で下痢腹痛を伴ひ烈しいのは二三日で癒えるが重症は命とりとなることもある

次に中毒を起し易い食物にはハム、魚類、貝類、章魚、海老、蟹、牛片などであるが、なかでも青味の魚である鯖、鰹、鰯等には特に注意を拂ひ貝類、海老、蟹などは新しいものを早く調理することが大切です、罐詰類は開罐したら直ちに外の容器に移して早く食べ終るやうにしたい、馬鈴薯の煮物とか煮豆、酢物類、コロツケ、フライ、ヌタ、和へものなどは調理法によつて早く腐ることがある、直接手でこしらへる胡瓜酢、握り壽司などは手を清潔にすることが肝要です

最後に豫防法としては配給の途中における取扱、運搬それから肥料から來る蛔虫卵などに對してハロミンとかカルキによる消毒を勵行します、生のまゝ食べるのには必ずこれを行ひ煮ものなどについても事前によく洗つて滅菌することが大事です、それから梅雨期は一般に食慾が減退して榮養を損ひがちですから料理に工夫して動植物性脂肪、ビタミン缺乏を來さぬやう注意することです

この手に注意
買漁りはこんな目に遭ふ

城東區馬場町七一二ノ七四、裁縫職工新井榮立(二七)は六月十七日午前十一時鍾路區鍾路四丁目の路上で咸南定平郡上面新下里、吳昌福子さん(二三)が石鹼や運動靴を買はうとする處を見て、『石鹼や運動靴なら僕が買つてあげる』と巧に詐稱して留人を中區黃金町四丁目寶昌號質屋前に連れて行き物品購入代金として金四十五圓を受取り逃走したが、數日前に鍾路署員に檢擧された、この種の犯行に對する嚴罰主義から近日中に送局の豫定である

おやつ代りに充分
丹精こめたトマトが鈴成り

その日くの徹底した戰時生活はつまるところ戰力增强となり敵米英に打ち込む彈丸となるのだ、己の日常生活を顧みれば幾多の無駄がある、子供のおやつの如きもその一例……トマトが赤黄色に鈴なりだ、一本に一貫目は大丈夫、庭の片隅に七八本植ゑたトマトが丹精の甲斐あつて稔つたのだ『一個に三圓づつとみて八本なら廿四圓子供におやつを買つてやつたつもりでこの金額だけはそつくり貯蓄し戰力增强にふり向けますわ……』戰ふ主婦は生活の切りつめにこの手……この手……と頭を傾けてゐる【寫眞=鈴なりのトマト】

電車顚覆

十六日午前十一時四城東區上往十里京和被服工場前進行中の京龍往十里線第一〇七號電車(運轉手國本慶晃(三一))は車輛の故障のため脫線顚覆して十六名の乘客中九名が頭部その他に輕傷を負ひ府內下往十里周代女(六〇)他一名は府民病院へ入院した

結婚の簡素化
府聯理事會の申合せ

國民總力京城府聯盟理事會は十五日午後二時から府廳四階の會議室において開催した

古市府尹の挨拶にはじまり、各理事から最近の感想が述べられたが結婚式を簡素に行ひ、米英的な物ひを一掃することによつて皇國臣民としての家庭生活に踏み入らせると共に鉾銃を殘らず供出して苛烈なる決戰を繰返しつゝある皇軍に銃後の呼應を示すため一層の努力を行ふことなどを申し合はせ、同四時すぎ散會した

永信學校の赤誠

西大門區玉川町永信學校では職員はじめ全校兒童が醵金、慰問袋十六個を作成して十六日西大門署を通じて軍へ獻納した

姿なき敵の觸手と戰ふ 下
防諜週間に當り 牛島外事課長談

風のやうにほひのやうに姿なき觸手をもつて巧妙にふるまひ、戰ふことの基底を覆滅せんとするスパイの戰慄すべき暗躍の實態を指示して國民の一人々々が眞に防諜の戰士たれと要望した牛島京畿道外事課長は、更に語をついて曰るのであつた

第一次世界大戰で間諜を告白したプラーグ新演藝劇場の女歌手ラパンはその報告を秘密インキで自分の絹のスカートに書いたし、コルセツト裡のまはりに圖面を巻きつけ、あるひは材料をスカートのなかに縫ひ合せたといふ、また或る國境監視所において、一つく薄紙で包んだ四個の鷄卵が差押へられたが、この卵には

●**秘密** インキでポーランド語の通信文が書かれてあつた、或る×××間諜は圖面を書いた薄葉紙を卵の一部を剝いたなかに入れてゐたといふ、この俊敏狡智なる敵の間諜行爲を防ぎ積極的には相手を完膚なきまでに叩き潰すには國民一人々々が心に武裝して防諜戰士たるの自覺に目醒めて一寸の隙もない鐵壁の布陣を敷かねばならない

特に半島は大陸への兵站基地として最も重要な地位にあり、第三國の謀略に對しては一段と防衞の萬全を期すべきである

●**軍事** 上のあらゆる部面を覗ふべく虎視を耽々としてゐるあらゆる謀略に對してばかりではなく、更に國民の性格、風俗、習慣、こんにちの思想の動きから物資の多寡、能率、更に山野、道路、河川、鐵道、船舶等、或ひは森林の戰術上の特徵や、さらに將來の戰場を豫測してその際の戰略的研究までするであらうと想像する

これに對抗すべき銃後一般國民は如何なる心の準備を必要とするか以下はその國民防諜日常心得で

第一に外來思想、外國崇拜思想をこの際斷然根ツ子から一掃し

持て皇國民の誇
敵は心の隙に忍びこむ

皇國の民たるの自覺に缺くることである、檢擧された外國人スパイ事件の例を見ても〃日本人は

●**外國** 崇拜思想が強いから、外人に接することを光榮とし外人に喜んで各種の情報を提供して與れる〃とか臆面もなく自供し、某國大使の如きは內地人でも半島人でも拜外思想が強いからお茶の會でも開いて聞けばわけなく簡單に〃スパイ〃が出來ると傲々しいまでに確信ありげに述懷してゐたといふ、又他の某國大使は二、三回カクテル・パーテーを開けば日本の重要な話は皆聞き出せると豪語してゐたとか自慢話にいひ放した言葉と思はれる節もあるが、我々は憎むべき賣國奴は例外なく外國崇拜思想を抱いた者ばかしであつたといふことを三思三省し隙に銘ずべきである

●**赫々** たる皇軍の戰果は大東亞戰以後この種の徒輩にも大きく皇國に生を享けし有難味を覺えしめたとはいへ、現在もなほかつ動もすれば比較的に上流階級に屬する人々の中にこの外來思想にかぶれて無暗矢鱈に横文字を讚がる者があるのだ、この輝かしき歴史的發展下にあつて今なほ外國の制度や生活に無條件に讚禮、意識をおしまない者はゐるのではなからうか、心の隅に一點なりともかゝる思想が殘存してゐるとすればそれこそ敵の狙つてゐる隙であり即刻この場で拂拭しもつて本來の〃日本人たるの自覺に立還るべきだ

かうした人々が肇國三千年來皇室中心主義によつて培はれた日本精神に如何程大きな影響を齎らしたことか思ふだに慄然たるものがある、ここで再び叫ぶ〃憎むべき賣國奴は例外なく外國崇拜思想者であつた〃と

次には自己の職場を嚴守することだ、職場はスパイの活躍する現場であり舞台である、今、生產增强は國家の至高至上の命令だ、敵の策謀する生産力に怖氣は微塵も感じないが一にも

●**生産** 二にも生産の維持は決戰下銃後の職場にゐる者の合言葉でなければならない、この大切な職場に敵の謀略の魔手が延び生産增强に一寸したひびでも生じたら一大事である

自己の職場へスパイが潛入し放火や破壞、細菌撒布等の危害を加へられない樣に平素から防衞施設の完備を期して警備員を增强し從業員を指導訓練し常に警戒を怠らぬやうにせねばならぬ

火の氣もない場所から發火し重要物資を消滅せしめられることもある、一方職場のいろんな統計、生產物資等をも無駄に口にすべきではない、われくがうつかり京城でしやべつてゐることがワシントンに、重慶に響きわたるのだ

數年前大阪の商工會議所宛に外國商人から毒ガス用のマスクの大量の注文が來たことがあるが、その注文書に添へて〃マスクの製造會社と所在地、各工場の能率、製造品別、現有物、價格及び能力を詳しく知らして與れ〃といふことがあつたといふ、これは當事者の明識なる

●**判斷** で拒絕したからよいやうなものゝ、萬一迂闊に商賣上の照會と思つて返事でも出さうものなら一大事であつた、かやうに各職場には悪辣なるスパイが狙つてゐるのだ

次に從來スパイに利用された賣國奴は意識的にも無意識的にもせよ其處に必ずつけ入られる隙のある人々である、不平不滿を持つ者

●**酒色** に溺れ易い者、奢侈に驕る者、秘密を持つた弱身のある者などはスパイの覘ふ對象なのである、また贅澤で見榮を張る者〃マツチがない〃〃石鹸がない〃などと不平を云つて買漁りや買溜めにその日を暮してゐるやうな人間は少く共今日では憎むべき賣國奴的性格を持つた人であると謂はなければならない

かくして誰でも容易に出來る事柄を敢て怠り、また不注意から萬が一にも銃後の防諜陣に綻びが寸毫でも見えては皇軍の赫々たる戰果と幾多英靈の英靈に對し眞に申譯ないばかりかその罪萬死に價する、銃後も戰場だ、我等も銃後の戰士だ、謀略の彈丸の中にゐるのだ、彈丸に斃れてすむものか

ラジオ 17日

朝 六・〇〇朝禮―松陰の母▲九・三〇(城)水泳を初めて習ふ御婦人方へ(隆恩)韓炳哲▲一〇・〇〇(城)『フタリノオテツダヒ』▲一一・〇〇(大)大東亞童話の旅『フイリツピンの卷』

晝 〇・三〇―手風琴獨奏、2ビブラホーンと木琴獨奏▲一・〇〇海ゆく少國民大會(元山を除く)―神田共立講堂より中繼▲二・三〇元山放送局開局式實況▲四・三〇(城)陸軍々樂隊用語講座▲四・三〇(城)『三人の母』(鮮)牧山白水

夜 六・〇〇(城)歌繪卷『海』(光州、大田入中)【釜山】『高山彥九郎』【平壤】唱歌集『夏』【清津】和歌物語『もののふの道』【咸興】詩吟の指導【裡里】謠曲『鉢の木』【大邱】歌と合奏『海』【元山】綴方朗讀と音樂▲六・三〇(元)『元山放送局の開局に當りて』西尾壽治▲七・三〇合唱『我は海の子』(元山を除く)【元山】新日本音樂『川瀨の宿』ほか▲八・〇〇放送劇『旗を振つて』山本安英ほか▲八・四〇アツツ島血戰男十二勇士顯彰國民歌謠發表大演奏會『大東亞戰爭陸軍の歌』ほか―日比谷公會堂より中繼▲九・〇〇(城)唱劇調『赤壁歌』ほか(鮮)朴綠珠

椰子 【8】
海野十三(作) 村上松次郎(繪)

珍客(八)

『おい加太さん、この芽の出た椰子の實を、お前はどう見るね』

留吉は、いさゝか得意の面持で、加太郎の目をみつめる。

『どう見るつて、これは要するに椰子の實でせう』

と、加太郎はすこし面喰つてゐる。

『そんなことは、子供だつて分る』と留吉は首を大きく、振つて

『この芽の出たところを、それからかういふ風に下から根の出てゐるところを見てくれといふんだ。これはね、椰子の實が充分實つて樹から下に落ち、それから三ケ月ぐらゐたつと、かうして芽と根が出てくるのさ。これから先、放つて置けば一本の大きな椰子の木になる。高さが人間の背丈の二三十倍はあるね。ちよつと考へてごらんよ、人間の背丈の二三十倍だよ。家族なんかぢやねえか』

留吉は腕を張つて、天井の上を指す。

『なるほど、驚くといふところは、そんなに、ものが生長するところですかね』

『かういふ風に芽が出たときから、八年もたてばそのやうに大きくなるのさ。すると椰子の木としては一人前になつたわけだ。どんどん實が成るね。梢のところ、つまり葉のよりあつまつたところに實がなる。一年に百個はなるね』

『そんなになりますかねえ』

『椰子の實の中には、よく冷えた甘い水がはひつてゐることは知つてゐるだらう。暑い日ざかりに、穴をあけて、椰子の水をぐうとのむと、うめえなあ。頰つぺたが落ちさうだといふのは、あのことだ。そして俄に元氣になる。これはあつちで一番いい强壯劑で、一番いい清涼飲料さ。しかも只同樣なんだからね』

『なるほど』

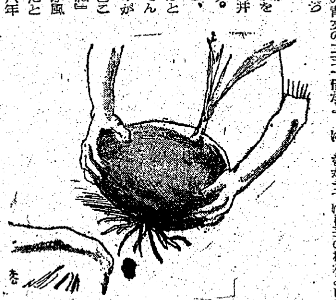
『ところが、椰子の實の本來の面目は、椰子の水にあらずして、この中にある硬い殼の內側にくつついてゐる白い椰子の脂だ。つまり、水の溜つてゐるところの內側についてゐる厚さ二三センチの白い脂だ。こいつが大したものなのさ』

『脂といふと、何かに使ふんですかね』

『こいつを取出して、金網の上にのせて乾燥さすと、固まつて褐色がかつたものになる。それがコプラさ。コブラぢやないよ、コブラは毒蛇のことさ。これはコプラさ。このコプラは、石鹼の原料にもなるし、上等の食用油にもなるんだ。一トンが三百圓もするんだ』

『はあ、三百圓』

『安いと思ふかもしれねえが、なにしろ椰子の木は無盡藏にあるんだ。もつと殖やさうと思へば、このとほり芽の出たやつを植ゑればよろしい。內地の桑畑と同じやうに、むかうでは椰子の樹林といふのをやつてゐるが、これがまたすこぶる簡單に出來上るのさ。だから、椰子の實は拾つても拾ひ切れないほどふんだんにあるといふわけだ。これを原住民を使つて拾はせ、そして原住民に剝がせ、それからさつきいつたやうに燒くのさ。それで一トン三百圓になるのだから、これは大した儲けだよ。むかうへいくと、椰子林ばかりの島がずらりと並んでゐる。海岸にはコプラ倉庫の棟が並んでゐるしさ、木造の棧橋には、コプラをはこぶための汽船が押すな押すなの態でつながつてゐる。とにかくあつちへ行くと、繁華だの、何々州といふよりは椰子の國といつた方がいゝところもあるよ。どうだ、お前いつてみる氣はねえかね』



藥用 德田のあせ知らず 赤ちやん印 アセモ タヾレ 湯上りに 本舗 德田商店 東京

京日案內
種別	一件一回	稅込(前金)
一號型(三行)	金參円參拾錢	
二號型(五行)	金五円五拾錢	
三號型(十行)	金拾壹円	
求職一號型	金壹円六拾五錢	
姓名在社料	每回 壹円拾錢增シ	
姓名在社の御照會は午前九時より午後五時まで廣告部へ御問合せの事

一號型(三行)
讓電話 仲介不用 光化門局 問合 光四四九七番へ
看護婦 見習看護婦 東市場南門一一二 本人來談 南山醫院
外國製ミシン一台買ひたし 電話東大門局⑤二九二二番
電話 東大門局至急貸度讓りたし 問合せは電話(東)九八八番 新本
茶房 讓渡したし(繁華街を望む)武町方面 電話本局②二六番
貸間 御世話下さい 電話龍山二九八番へ
電話 讓る仲介不要(龍山局) 御希望者は龍山一〇五五番へ
事務所 貸間御世話下さい 三國電機社 京城府鐘路一ノ七五
貸家 當方夫婦子供無し 御世話下さい 京城府鍾路四丁目 電話⑵九二三番
電話 讓りたし 光化門局(甲) 問合は③光化門二三四番
家庭教師 中等學校入學試驗準備の為小學校六年生の數學を敎授すべく 通知 加北町二三ノ一 金田

二號型(五行)
女中さん入用 年齡十五歲以上 京城府朝民町 日本 ...
目立入用 五ケ年以上經驗ある者 京城府林町二七五 本町製材所
外務社員及代理店 至急募集 花園町四五 日本簡易火災保險會社
賣家 黃金町大通り目拔場所七五坪住宅附 ...
小使 市內に確實なる保證人ある五十歲以上の住込出來る方 ...
求貸家 至急和式家屋八室乃至十室位の ... 湯淺商店 庶務係
外務社員 商品販賣及集金 ...
賣住宅 ...
配達採用 年齡十七八歲位 ...

三號型(十行)
男女事務員採用 ... 鐘淵朝鮮販賣 株式會社
募集
求貸事務所 ... 合名會社 京城金千代會館
姓名在社 二十七號
女子事務員募集 ... 株式會社 田邊新藥部 京城支部
タイピスト ... 京城職業紹介所

看護婦採用 ... 株式會社 關東機械製作所
タイピスト採用 ... 丹陽石炭工業株式會社
住宅を求む ... 滿蒙毛織株式會社 京城支店
女子事務員募集 ...
朝鮮マツダ販賣株式會社 庶務課
女子事務員數名募集 ... 本町 鐘紡
タイピスト採用 ... 朝鮮銀行庶務課
謄寫印刷(プリント) タイプ印書(和洋・正確) 京城府明治町 電話本局八〇七九番 若草社
皮膚泌尿性病科 醫學博士 金應允
醫學博士 禹炳公 公眼科 京城鍾路一丁目(電光4006番)
都旅館 交通便利 出帆の御宿 南山町一ノ五 電話本局二〇七四番
荷造と運搬 資材完備 紀新組 電話本局七三三番
鐵 チタン 銀 古金 地金 銀 買入 京城府南大門通二丁目 三昌鑛業所 電話本局3025番
ピアノ オルガン 調律、修理、買賣 ...
看護婦 ...
モーター トランス 製作及修理 株式會社 小野寺電機製作所
電機專門工場 ...
會社設立 決算 整理 檢査 甲斐計理事務所 京城府壽町 電話本局五二七八番

京城寶塚劇場: 日本ニュース 文化映畫 サヨンの鐘
若草劇場: 七月十五日―廿一日 新鮮 朝日ニュース 廣東 サヨンの鐘
京日文化劇場: 十七日より廿一日まで 日本ニュース 朝鮮時報 放送演奏室 男
明治座: 十五日―廿一日 海に鍊へる 朝鮮時報 女性 森の野球團 山西の民と土地 日本ニュース
城南劇場: 今週の上映時間表 朝鮮時報 日本ニュース 放送演奏室 男
中央劇場: 十五日ヨリ十九日マデ 文化 僕等は働く 敵機空襲
和信映畫館: 十五日ヨリ十九日マデ 日本ニュース 東大寺 敵機空襲
朝日座: 十五日より廿一日まで 朝鮮ニュース 日本ニュース オイラの捕鯨船 赤道 須賀 ナチスの新女性
桃花劇場: 廿一日より三日間 萬歲有明會
喜樂館: 十四日ヨリ 薔薇花紅蓮傳 人生航路
浪花館: 七月十五日より五日間 日本ニュース 働く少年少女 兵六夢物語
新富座: 十四日ヨリ上映 ニュース 一宮學園 どくろ大名
東洋劇場: 十四日より四日間 日本ニュース 不滅乃木 君と僕
大陸劇場: 七月十六日より 劇團星群 『松竹莊の武夫』 母 一草
第一劇場: 劇團現代劇場 春香傳 百日紅 / 場內修繕の爲休館仕り候

登記公告

[illegible]

速かに消炎・解熱・鎭痛します 神經痛 筋痛・腰痛 捻挫・打撲 ロイマチス 三十分しつぷ藥 デルモライツ 特許 一圓五十錢・一圓二十錢 大阪・東京・京城・臺北 發賣元 株式會社 藤澤友吉商店

五疳虫くだし 奥州齊川名產 東京孫太郎蟲 東京孫太郎蟲京城出張所 京城府蓬萊町一丁目七 電話本局(2)五八一番 振替京城八一

勵力 昆布切斷機 するめ延機 各種製造販賣 海苔撥機 削節製造機 大阪市西區 藤田商店機械部

初老期男子 活力增進 ホルモン 數種ホルモン

在庫豐富 商報送呈 袋物・眼鏡 現金問屋 大阪市南區阿原町一丁目 島田市商店

高等學校 高輪簿記學校

資產 信用 結婚 身元 全國の調查機關 帝國興信所京城支所 京城府長谷川町二二 電話② 四三一二・六九五四番 本社東京・支所全國七十餘

夕刊
京城日報
京城府太平通一丁目三十一番地　發行所　合資會社京城日報社

時計の田中　京城本町二丁目

決戰輸送力强化へ
地方鐵道局長會議開く

第三回地方鐵道局長會議第一日は十六日九時本府第一會議室において開催、これより先大邱京城、大和田釜山、龔成興の三地方局長は朝鮮神宮に參拜、大東亞戰爭必勝、貫務完遂の祈願をなした、定刻、小磯總督、田中總監はじめ本府關係局課長、軍關係者臨席、山田鐵道局長、三地方局長、鐵道局各課長および局內高等官全部出席、國民儀禮ののち山田局長の開會の辭につゞいで小磯總督より別項の如き訓示を行ひ、これに對し大島京城地方局長は總督の意を體し粉骨碎身、職域奉公挺身の決意を表明せる答辭を述べ、引つゞき山田鐵道局長より本年度鮮內における重要物資の生産はいよいよ本格的段階に達するにいたつたが今後の進捗如何は一にかゝつて鐵道輸送力の成否如何にあるといつても過言ではない、我戰の仕事の一日の成否が直に戰力の增强に至大なる影響をもつものであることを銘記しこそその日その日を精一ぱい働き抜き施設の可及的速かなる改良、擴充をかる一方現有施設の能力を最高度に發揮しなければならぬと更に一致の奮起を要望、十八年度交通動員計畫の完遂、[illegible]の抑制、重要物資確保、改良計畫[illegible]資材の[illegible]乃至特別回收[illegible]後の方策を述ぶ[illegible]それより山田局長[illegible]抜き指示事項につき[illegible]長より說明をなし十二[illegible]問答中に入り[illegible]一旦休憩、十三時再開、諮問

一、本年一月臨時地方鐵道局長會議に於て答申ありたる荷物事故防止對策の實施狀況如何
一、車輛運用の現況及び今後の方策如何
一、無煙炭使用の實績及び今後の積極的方策如何

の三諮問に對し三局長よりそれぞれ現場の實情に即した力强き答申をなし、希望事項、協議事項につき審議を進め午後五時第一日の日程を終了した第二日十七日は會議場を鐵道局第一會議室において開催する

大久保利武侯の餘榮

【東京電話】畏き邊りでは去る十[illegible]去した勳二等侯爵大久保利武の多年社會事業、文化事業にいたせる功績少からざるを思召され十三日附次の如く敍勳の御沙汰あらせられた

敍勳一等授瑞寶章　勳二等侯爵　大久保利武（七月十三日付）

定期叙位

【東京電話】畏き邊りでは樞密院議長從二位原嘉道氏を正二位に敍せられた外一千五百十七名の文武官、華族に對し十五日定期敍位の御沙汰あらせられた

總督訓示
幹部自ら率先垂範
條件不備に藉口許さず
今や日々これ決戰
信賞必罰を以て臨め

要旨

前言　本年一月臨時地方鐵道局長會議を開催し、物事故防止に列車遲延の防止對策に付親しく諸官の意見を聽取してより茲に半歲此の間世界大戰は愈々熾烈なる決戰相を呈し來り、我が當面の敵米國は益々其の政戰兩略的反攻の擧に出で來れるに伴ひ、慘烈なる東亞海陸空の戰線には日夜死鬪の展開を見るに至つたのである、此の秋に當り皇軍の神算鬼謀は早くも隨處の要點を要地化するに成功し、將兵の勇戰敢鬪克く敵の企圖を粉碎して相次ぐ戰果に不敗必勝の態勢を維持しつゝあることは國民の齊しく感激に堪へざるところである

我等は茲に前線と呼應して國內における決戰體制を最高度に强化し、職域を戰場とし、能率を彈丸とするの信條に徹しつゝ、戰力增强のために決死の努力を捧ぐべき時であることを明確に自覺する、乃ち茲に二三の點に付更に諸官の留意を促し以て嚮後の決戰體制確立を期する次第である

一、陣頭指揮と道義の確立　輸送力が戰時經濟遂行の成否を支配する機能と責務とを併有する現前の事實にかんがみ鐵道輸送力を構成する人的、物的要素の綜合的能率を最高度に發揮することはその事自體が銃後の戰爭任務である、戰爭においては人的物的條件の不備に藉口して成敗の責を免るゝを容さぬ、從つて現下半島鐵道業務に從事するものの太半は經驗未だ充分ならざる青年であるがこの青年を動かすものは實に熱と誠と毅然として行ふの決意であり、この熱と誠と決意とは戰なく口頭訓示に隨するのみでは寸効なく、幹部自らその身命を擲げて國家の危難を擔當するの熱誠を一擧手一投足に、顯現しもつて部下從業員の心を搖り動かし、率先事に當るの氣魄と颯々として獻身服行するの實踐に就くことに依つて始めて感激に富む青年を初め一般從業員の能率を昂上せしむることが可能である

特に上下一致雍然として職域に挺身するの基底は道義の昂揚がある、就中日夜尨大なる旅客および荷物に直接する鐵道從業員にして道義の觀念に欠くるところあらんか、業務の圓滿なる運營を期し得ざるのみならず不正行爲、運輸、運轉の各種事故の絶滅は百年河淸を待つに等しいもので、諸官宜敷く部下從業員の末端に至るまで道義觀念を滲透せしむると共に決戰體制に自覺を昂揚せしむる爲不斷の努力を要する

二、縱橫の連繫　職分遂行には常に自己の分擔する職域を自覺し、縱橫の有機的連繫を密にし究極の目的達成に遺漏なきを期することが必要である、鐵道の如く業務組織複雜にして常に大衆生活と相接し、産業經濟の根幹と密實不可分の關係に在るものは當に局課相互の事務連絡を迅速的確ならしむべきのみならず、常に官廳及び民間との接觸を密にし單りその意見を恬淡率直に聽け入るべきのみならず更に進んでこれに連絡協力をもとめ、高潔淸廉にして周密果敢なる從業員の行動と相俟つて業務の遂行を嚴正圓滑ならしむるやう指導するを必要とする

三、責任觀念と信賞必罰　責任は義務にあらず、形式にあらず、自らの心魂を傾注して一切の手段を盡し十二分なる遂成に遺憾なきを期するの自覺である、鐵道從業員は末端從業員に至るまでその責務の重なるは殆ど他に比すべきものが尠いのである、一瞬の油斷は不測の大禍を招來し一人の非違は同胞幾百の人命を輸ひ、少數の不正行爲は幾々として半島の習俗を惡化するのである本總督は血氣未だ定らず思慮尙淺き年少從業員をして重要任務に就かしめざるを得ざる幹部の心勞に對し同情するに吝ではないが、道義の大本に基いて訓練を施し身をもつて率ゆるならば必ずや善導順化して行くことが出來るであらうことを信ずると共に幹部は常に部下の功過を明察し信賞必罰をもつて臨み、從業員をして感奮勵して挺身報國の氣風を振起し鐵道戰士たるの榮譽を完うせしめんことを期すべきである

四、創意と實行　我が朝鮮鐵道が鮮內重要物資輸送の重責を果すと共に益々增大を豫想せらるる大陸交流物資陸運轉移の要請に應へ諸多の方策と考案を實施し最近著しく能率を昂上し來れること、燃料には鮮産無煙炭の使用に努めて輸移入炭の輸送搬減少を實現せる等創意實行上見るべきものあるは寔に欣快とするところなるも更に氣魄を新たにして創意を凝らし、斷乎としてこれを實行に移しもつて時局に即應しつゝ輸轉材料の整備充實、輸送能力の向上、擁護、勤務の廢止適確および取扱の懇切叮嚀等緊急事項の完遂を期すべきである

結論　茲に決戰々力の徹底的强化を期する國家の遂行に當り本總督は朝鮮鐵道輸送陣の健全且常態にして些の遺算なからしめんことを欲するものである、諸官宜しく本總督の意の存るところを諒として其の負託に背かざらんことを希求して措かぬ

緊急に食糧增産
土地改良課長會議　鹽田農林局長强調

食糧增産應急對策として總督府では第八十二臨時議會に提出せる追加豫算中、小規模土地改良事業費として百十九萬圓餘を計上、先般これが成立を見たので夫々實行に移すべく十六、十七の兩日にわたり總督府に各道土地改良課長會議を開催、併せて既定事業による土地改良事業の促進その他を協議する、日程は十六日は鹽田農林局長訓示、指示、協議、十七日は協議、打合を行ふ、指示事項並に協議事項は左の如くである

指示事項（1）昭和十八年年度臨時土地改良事業實施に關する件（2）既定事業に依る土地改良事業の促進に關する件（3）土地改良施行地に對する地税免除の件（4）水利組合職員の錬成に關する件

協議事項（1）昭和十八年度臨時土地改良事業の計畫に關する件（2）昭和十八年度追加改良工事設計に關する件（3）土地改良事業計畫戰時規格設定に關する件（4）小地區土地改良事業計畫樣式改訂に關する件

本會議にあたり鹽田農林局長は臨時大計畫たる產米增殖計畫の第四年次事業に加ふるに今回土地改良事業を含む食糧增産應急對策を實施することとなり、更に產米價格引上に關聯して生產補給金の一部を財源とする食糧生產增强施設の一として臨時土地改良事業を實施するに至つた、食糧增産の緊急性を强調（一）工法改善に對する創意工夫（二）土地改良事業戰時規格の設立（三）農地開發事業への協力（四）關係法令等の改正に伴ふ措置につき所信を述べ率先陣頭指揮を要望した

上瀧局長出發
地方長官會議へ出席

十九日東京で開かれる地方長官會議出席のため上瀧殖產局長は十六日空路東上した、なほ今回の會議には朝鮮より下飯坂平南知事、碓井黄海道知事、平松忠北知事が出席、何れも十五日出發した、上瀧局長は廿五日歸任の豫定

敵艦十七隻擊沈破
伊海軍、二日間の殊勳

【ローマ十五日同盟】イタリー軍當局が十五日發表したところによれば、獨伊空軍ならびにイタリー潜水艦は十二日から十四日迄の間に反樞軸軍艦船に對し次の攻擊を與へたといはれる

驅逐艦六隻擊沈、巡洋艦九隻擊破、驅逐艦二隻擊破
飛行機七機擊墜

【ローマ十五日同盟】イタリー軍司令部十五日發表

一、イタリー雷擊機隊は敵貨物船四隻を擊沈、重巡一隻ならびに貨物船二隻を擊破した

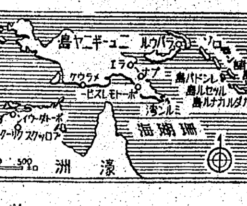
敵の重壓阻止
伊軍シチリヤ島で奮戰

【ローマ十五日同盟】イタリー軍司令部は十五日左の通り發表した

一、シチリヤ島における敵の一層の攻擊は樞軸軍によつて阻止された、また反樞軸軍は執拗に戰車隊をもつて攻擊に出たがイタリー機甲部隊はこれを擊退した

【ベルリン十五日同盟】ドイツ當局は十五日次の通り言明した

樞軸空軍は十四日シチリア島の各戰線に出擊、特にアウグスタ港附近の反樞軸船團集團に對しては猛烈な爆擊を加へ港灣施設を炎上させた、同島の沖合においては反樞軸輸送船一隻に敵因爆彈を受けたのち爆破し、別に舟艇數隻、大型渡舟一隻は大破した



輸送船六隻血祭り
南太平洋綜合戰果　陸鷲、敵機十一擊墜

【南太平洋〇〇基地十五日同盟】苛烈な決戰のつゞく南太平洋方面のわが陸鷲は海鷲と協力敵航空基地に對する進攻、ソロモン、ニユーギニヤ方面の地上戰鬪への協力、船團護衛、敵機の邀擊などに連日連夜不斷の活躍をなし敵に多大の損害を與へてゐるが七月上旬（一日—十日）における綜合戰果は次の如くである

敵機擊墜一一、輸送船擊沈五千トン級五隻、同擊破五千トン級一隻、舟艇擊沈多數、地上施設揚陸場爆碎炎上五ケ所以上、わが方損害十機

斷乎"勝ち拔く誓ひ"
けふ協力會議最終日

【東京電話】總會、委員會と二日にわたる審議を經て決戰施策に一億總意の決意を盛上げた第四回中央協力會議總會は第三日たる十六日再び總會に移り、十五日の委員會で各委員長の下に戰力增强、食糧增産、決戰精神、生活の各重點を究明した實際的方途を上通することゝなり、午前八時總會を再開した、冒頭陸軍報道部長谷萩少將、海軍報道部々員田代中佐は各々四十分にわたつて大東亞戰域の陸海に挺身する皇軍將兵敢鬪奮戰の狀況を說明、銃後も戰場たる所以を强調し一億の滅私奉公の決意を要請すれば議場感激、直ちに小林議長の發聲により一同『勝ち拔く誓』を宣誓して建設必成の信念を不動たらしめることとなり、議長指命により大樹八郎氏を委員長とする十五名の起草委員を擧げた

かくて愈々會議は各委員長の報告に始まりまづ狹間第一委員長立つて思想決戰の觀點から官民協力、國民指導、決戰教育、國民動員の諸問題を中心に決戰精神を昂揚すべき重點施策に關し委員會の重點的結論を上通したが、これに對し政府よりは岡部文相が立つて所信を披瀝、翼贊會本部としては石黑事務局長が政府ならびに委員會の意を酌しこれを國民運動に採取包括すべき即應實踐の決意を闡明、續いて鄉古第二委員長は現下戰力增强の中心施策たる企業整備の同時擴充なる實施に關し工業、勞務、技術向上と能率增進、生產增强行政、重點輸送などの諸側面より問題の核心につき政府および翼贊會の斷乎たる決意を要請、これに對し星野相が商工行政の面から所信を披瀝して晝食のため一旦休憩後は寺島遞信、八田鐵道兩相、井上技術院總裁からそれぐ政府の決意を述べて本部側の發言となり、丸山事務總長が翼贊會の實踐意志を披瀝したが、次いで報告は第三委員會に移り委員長繁田信國子より食糧國內自給非常措置について責任生產の決意を上通、これに對し山崎農相、小平翼贊會總務局長所信を披瀝、船田第四委員長の決戰生活確立徹底に關しては安藤內務、小泉厚生、賀屋大藏の各相および丸山事務總長が立つ豫定である

以上をもつて三日間の總常會は官民確然一體の審議を終り大樹委員長より『勝ち拔く誓』の案文を發表、一同總起立して可決、最後日に小林議長の挨拶あつて閉議、それより一同宮城前に行進、奉拜ののち會議場に戻り五時三十分閉會式を擧行、夜は總裁招待の晩餐會に臨む

廿四時間制操業を研究中

【東京電話】生產增强の一隘路たる工業部門においても鑛山業がすでに實施せる如き廿四時間制を斷行すべしとの意見が有力化し、十五日の中央協力會議第二委員會においても三村、寺一（各界）後藤直太、鄉古潔（各界）の諸氏から交々、工場作業場においては現在最高十四時間普通十二時間操業を行つてゐるに過ぎぬが、この際廿四時間制を採用、特に生產增强の隘路たる工作機械製造工場、部分品工場から實施されたい旨熱心な要望を行つたが、これに對し平井企畫院調査官、嶋中佐など關係官よりそれぞれ全面的同感の意を表し、目下關係各省間において研究中なる旨を表明した

內務省地方局に總務課新設

【東京電話】內務省ではさきに地方行政協議會が設置され地方行政の綜合的連絡調整の重要性がいよいよ增大したので戰時下における中央地方の連絡を一層緊密强化せしむるため本省地方局の一部機構を改革して從來の振興課を廢し、新たに總務課を設置することに決定初代の總務課長には現振興課長沼越正己氏を起用することとなり十五日左の通り正式發令すると共に十六日の官報をもつて內務省分課規程の改正を公布即日實施することになつた、すなはち今回の改正により從來振興課で取扱つてゐた選擧肅正に關する事務及び町村吏員の待遇改善に關する事務などは一切行政課に移管し新設の總務課においては

一、翼贊會その他國民運動に關する事務
一、地方自治振興に關する事務

などを中心に官廳の事務は地方行政の綜合的連絡調整を主眼に中央地方の連絡を圓滑化せしめさきに內閣に設置された地方行政協議會の運營と併行して戰時下における地方行政の振興を圖らんとするものである

內務書記官（地方局振興課長）　沼越正己
命地方局總務課長

訂正　七月十六日附朝刊第一面『ムンダ守備隊奮迅』記事中『二十隻以上を擊沈』とあるは『二十隻以上を擊沈』の誤りにつき訂正します

半島經濟の決戰體制　9
電力
五、六倍の飛躍可能
玉置正治

戰力增强の血液

電力が戰力增强の糧であり、血液であることは最早贅言を要しない。否寧ろ電力即ち戰力であるといふも過言ではない。今日鐵、石炭、輕金屬といふやうな五大超重點產業が定められ、朝鮮の總力を結集して大增產に邁進してゐるが、中でも輕金屬工業の如きは、電力を殆ど原料的に使ふのであつて、電力の有無が輕金屬生產に非常な必要條件になつてゐる。

あらゆる戰力資源のうち特に水力資源は幾ら使つても一度開發すれば無限であつて、この點は地下資源と共に非常な特質となつてゐる。太陽のあらん限り國土のあらん限り盡きることの無い資源である。殊に水力電氣は一度建設して發電を始めればその後は殆ど發電にも送電にも配電にも殆ど努力を要しない。極めて僅少な努力で足りる。さういふ關係から朝鮮、內地、滿洲ともに水主火從の方針をとつてゐる

米國に於ても前世界大戰に於て電力の不足に非常に惱んだ結果爾來約二十五年の間電力開發事業に專念して來た。特にルーズベルトが大統領になつて以來電力の大增强に狂奔し今日に於ては五千萬キロワツトの發電力を有し年發生量約二千億キロワツトを有してをる米國は主として火力であつて發電用の石炭のみでも年一億噸を消費してゐる狀態である、而もなほ彼が企圖する軍需生產を確保するためには尙且電力不足に惱んでゐる模樣であつて、近頃では電力といふ字の頭に國防といふ字を冠して國防電力の確保といふことを叫んで、毎年三百萬乃至四百萬キロワツトの增强を計畫し實施してゐるやうに見える。かゝる敵國の情勢に鑑みても、日本としては當面の決戰に勝抜くために、電力の大增强をはかるべく確固たる電力開發方策を樹てることが必要である。東亞民族千年の計畫を樹てることが必要である。

水力資源は豐富

幸にして大東亞の水力資源は非常に豐富であつて、大陸には數千粁に亘る大河がある。或は巨大な湖沼がある。豐富なる河川がある。最近歐米英は日本が東亞の大きな資源を確保した以上は日を經るにしたがつて强くなる處があるといつてあわてゝゐるが、電力資源の方から見ても農林畜其他の地下資源と共に米英が飛躍れるに足るだけのものがあるわけであつて、この點非常な日本の强味といはなければならぬ。

然らばこの大東亞の水力資源の開發方策はどうであるかといふとこれは却々簡單には行かない點がある。と言ふのは電力が如何に有利なものであつても、これが開發はこれを利用する他の產業と結び合つて行かなければならないのであつて、電力開發の方策を樹立するといふことは結局全產業の計畫方策を樹立することになる譯である。それだけに電力方策を樹てるには、國家としての綜合的な計畫を必要とする。我々としてはさういふ大きな綜合的な產業計畫の確立たるものが、一日も速かに樹立されて、それに依つて電力開發を進めて行けるやうに希望してゐる。

一ケ所で數十萬キロ

かやうな觀點に立脚して、朝鮮の電力資源といふものは大東亞の電力資源から眺めてどういふ立場にあるかといふことを考へてみると、朝鮮において電力の多く開發されるやうになつたのは最近であつて『過去十三、四年の間に廿數倍といふやうな急速な發展を遂げたのである。以前には朝鮮は水力電氣にはさほど惠まれてゐないやうに考へられてゐた。それは西側の河川は非常に流れが緩やかで落差がない。東側の河川は流域が小さくて水量が豐富でない。もう一つは降雨量といふものが夏の二三ケ月に偏してゐて一年を通じて平均した水量が得られないといふやうなことから、朝鮮は水力發電には比較的不利だと思はれてゐた。ところが大きな隧道を通つて流域變更をやるとか、緩慢な流れは高い堰堤を築造して湖水となし、一年平均した流下量を得るといふやうなことが考へられるやうになつて、ここに朝鮮は大きな水力が得られることが判り、次々に相當の地點が開發され、既に今日化學工業、輕金屬工業其他に寄與してをるのであつて、今日でも一ケ所數十萬キロといふやうな大きなものが開發されつゝある。近い將來と言はなくとも今日の發電力の五、六倍にすることは可能であると思ふ。

資源が豐富であり、これを開發しても、これを使ふことに便利でなければならぬが、朝鮮は交通運輸の點或は調査が行屆いてゐること又勞力の點から言つても非常に惠まれてゐるのであつて、これを使ふ產業の立地條件に惠まれてゐる譯で、從つて電氣が豐富であればそれを使ふ產業は充分成り立ち得る條件を具へてゐる。また開發に要する資材勞力等が非常に少くて濟む。例へば現在運轉してゐる水豐の一キロ當りの資材は內地の二分の一或は三分の一であつてその上朝鮮の電氣は非常に安いといふことは一年を通して平均して電力が得られる。內地は大きな貯水能力を持たないから平均して電力が得られない。斯くの如く朝鮮の水力電氣は豐富であり開發に便であり、これを使ふ上に利便があり、その上建設の資材が少くて濟む、勞力が少くて濟む。而も安い電氣が得られるといふ利點を具へてをる。國防的見地からしても朝鮮が東亞の一部として大東亞の中核たる地位にある關係上、この豐富なる電力資源の如きは特に國防し優先的に開發さるべきであると思ふ。

ところが實際に電力を使ふ生産方面を眺めると若干遺憾の點がないでもない。生產擴充の方に於て電力の擴充といくらか遊離した計畫になつてゐるのではないかと取れる。といふのは電力の少い地域に續々工場が建てられて行くといふやうな例が往々にしてあるやうに思ふ。さういふ所に無理に工場を建てゝ行つて、結局は電力不足を來し不利なる水力地點を開發し、尙火力發電設備を併用して乏しい石炭鐵の中から苦しい量を割いて動力不足を補つてをるやうな狀態がある。アルミニウムの工場を例にとつてみても、消費電力量一キロ當りの建設用鋼材でも內地と朝鮮とでは大きな開きがある。今日の決戰下に於て一屯の鋼材でも惜しい時に一方に無駄が生じて電力の開發用の資材で大きく損をしてゐるといふやうなことがあつてはならない。かういふ點は一日も速かに是正さるべきである。

料金は高くはない

次に電力料金に就て一言觸れて置く。前述せる如く朝鮮の電力開發用の資材勞力は極めて少くて濟み、內地の二分の一、三分の一で足りる。然らば電氣料金も二分の一、三分の一でいゝかといふとさうはいかない。元來物の値段といふものは生產に要する勞力資材、原料等と正比例すべきものであるけれども、電氣料金は却々さうはいかない。例へば電燈の如きは消費は少いが利用價値は高い。そこで生產原價よりも遙かに高いものになつてゐるのが普通である。さうして一方電氣化學工業方面には原價を割つて供給してをる場合が多い。そこで假に內地で輕金屬工業には一キロ一錢で供給してゐるのに朝鮮でもやはり一錢であるといふことになつても、それは今日內地に於ては非常に電燈需要を抑へてゐるが、尙且その割合から見ると電燈需要その他小口の動力需要が多いのであつて、さういふものには相當に高い料金を以て供給してゐる關係上、極めて僅かな部分である。化學工業方面には特殊料金を設定して安くやつてゐるわけであるが、朝鮮では今日殆ど全部が最も重要な輕金屬方面に用ひられてゐる關係上、どんなに安くしても平均原價より下げて供給するといふことは出來ないのである。もう一つは內地の電力は比較的物價の安い時に開發されたものが大部分で、今日の物價高の時代に入つて開發されたものはその中の一割にも當らない。それで今日の開發電力がいくら高くついても平均すれば決して高くはならない。朝鮮に於て勞力資材其他が內地に比して安いにも拘らず、電氣料金がそれに正比例してゐないといふ理由はこゝにあるのである。

然らばかくの如く電氣に惠まれた朝鮮今後の工業の動向如何、電力がこれ程豐富であり、これを開發して今日の戰爭遂行に資することは可能であり、更に化學工業、輕金屬工業方面の前進に就ては朝鮮としては大いなる責任を分擔してゐるが、朝鮮の電力資源といふものは、さう何千萬キロワツトもあるわけではない。したがつて南方の豐富な電力に比較して今日朝鮮の電力は同じ一キロの電氣でも非常に貴重なものである。故にこれを最も有効に使ふことを考へねばならない。

而して電力を原料とする工業のみならず將來はこれを利用する精密工業にも及ばねばならぬ。國防上の觀點からしても、日本の一部であるといふ朝鮮の地理的性からしても、內地に準ずるやうな高度の工業を樹立することは最も必要なことである。

朝鮮は粗工業のみの重要地であるといふやうな考へ方は採るべきではない。更に伸ばして總合工業方面にまで推進めて行き、綜工作機械の發展を招來すべきである。これは征戰完遂上大東亞共榮圈の完全なる建設を行ふ上に最も大切なことであると確信する。（玉置氏は朝鮮鴨綠江水力發電株式會社常務）

長部院法方地邱大前
辯護士　朝家庸夫（滿鎮趙）事務所
京城府鍾路區唐珠洞一二七・電話光③一一七八番

ぐすり　腹が空く　食慾不振　便秘に
完全消化ピルツ劑
澱粉・脂肪・蛋白質を完全に消化し、食べたものを無駄なく營養化する强力ピルツを主成とし、ビタミンB・Dその他高單位營養源を綜合併配せる本劑は、速に食慾を振起し正確なる便通を促します
一ケ月分　一圓五十錢
ホシ　ミクローゼ
東京　五反田　星製藥株式會社

催乳と造血
哺乳動物の肝臟及び姙産婦の榮養不良に
ヘモグロビンの造血効果とビタミンA・B・Cの榮養効果
ビタミンE
ビタミンL
ビオレバー
東京・神田　大木合名會社

最新男性賦活ホルモン
初老期、老年期の
活力減退
疲勞倦怠感
肩凝、耳鳴等
青年期、壯年期の
神經衰弱
記憶力減退
頭重等
セキマイン
鄭寧丸製劑

原料香水
オリヂナル
安藤井筒堂化粧品部

衛生口錠
カオール
効能
口中殺菌　口熱口臭
身心の疲勞　身心の爽快
食慾不振　胃弱消化不良
安藤井筒堂
東京・日本橋

N.P—19
外傷 皮膚病に
新製ズルフオンアミド液劑
外用ビオギロン液
治癒力强大にして刺戟なく速に優秀効果を舉ぐ最新外用劑なり
適應症　外傷（切傷、火傷、擦傷）丹毒、濕疹、外耳炎、扁桃腺炎、皮膚病諸疾患に
包裝　二五瓦　六〇　一〇〇瓦　二・〇〇　五〇〇瓦　七・五〇
大阪　東京　丹平商會

空瓶は藥店へ
戰時体錬劑
もつと無理のきく頑健体を造らう
本劑は豐富なるビタミンB₂、B₁、消化酵素の相協力して榮養不良を佳良に轉ずる結果病弱者をより健康に、筋骨薄弱者を頑健に導く戰時必須の体錬劑です。
脚氣に　便秘に　食傷に
同化性V・Bと消化酵素の複合効果
わかもと錠劑
（一日數錢）
東京　わかもと本舖

けさ博多から晴れの釜山入港
"やあお目出度う"
隨所に朗か隣組の握手

【釜山電話】新設の博釜連絡航路の處女就航に十五日夜博多を出航の○○丸は玄海の波濤を蹴つて十六日午前○○時○○分定刻よりも十分早着、盛装された巨體を釜山埠頭に横着けにした之より先内地大陸間を結ぶ決戰下の輸送の國策を擔ふ同航路の初入航を祝福する釜山埠頭には卅三萬府民を代表して宇野府尹、米倉商議會頭、井上府理事官等が緊張の面持ちで待機し、博多から同じく祝賀親善使節として來鮮の畑山福岡市長、高椋同市會議長、犬塚博多商議會頭等と感激の握手を交し、誰からともなく『やあお目出度う』の連發で直ちに隣組の和やかな親善風景を描き出した使節團一行は直ちに鐵道ホテルに入つて朝食を攝り、それより龍頭山神社に參拜後牧ノ島大橋を視察して港灣を俯瞰し府廳を訪問して正午鐵道ホテルにかける府主催の歡迎午餐會に出席、同夜は海雲台に一泊し十七日朝、京城に向ふが鐵道ホテルに於て少憩中こもごも語る

畑山福岡市長 博多港は往古より日本の海外貿易港として朝鮮を通じ對外貿易が行はれ、朝鮮とは併合前から密接な關係が保たれてゐた、二百年間に朝鮮からの使節は十二回に亘りいづれも博多に上陸してゐる、近代的な港灣施設が施されたのは元京日社長の時實氏が福岡市長當時昭和四年五百廿萬圓の豫算で着手されたもので多年待望の博釜航路が開設され福岡市民は双手を擧げて歡喜してゐる、親善使節といふよりもこの喜びのお禮に參つたわけだ、今後共大いに御協力をお願ひする

犬塚商議會頭 博釜航路が開通し福岡は大陸に對する内地側の一玄關として新しい歩みをとることになつたが、一都市一地方的問題でなく大陸へ、南方への基地として國家的要請に如何に役立つかゞ今後に殘された運營上の問題である、朝鮮側もこれに絶大なる協力を切望してやまない

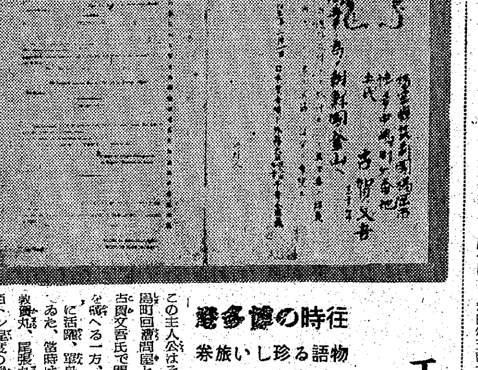
喜色漲る博多
旅券も飛ぶ賣行

【博多にて松坂特派員發】大陸と九州を結ぶ多年の宿望、博釜客船航路開通に新裝の博多港驛はまだ竣功といふには程遠いがペンキ塗り立ての警戒標識、荒板造りの假ベンチ、店開きに忙しい賣店、それらの総てが新發足の喜びに沸る、十五日午前九時畑山福岡市長が福岡放送局のマイクを通じて開通の意義を強調すれば時を同じくして博多港驛では鐵道省内輪だけの博多港水陸連絡施設竣功式に博釜連絡航路開業奉告祭が厳かに執行される

續いて午前十時、藤江西部軍司令官、吉田福岡縣知事、畑山福岡市長以下軍官民五百餘名を招待した簡素な開業式が終れば港はまたも職場さながらの整備工事だ

同九時から受付を開始した貨物は午後の五時早くも○○噸に達した、また一方午後二時から發賣した連絡乘船券は飛ぶやうに賣れる、岸壁には更生した○○丸が處女航海に適はしく真新らしい國旗を光り燦る海風になびかせてゐる、梶木事務長は語る

港の新設が完了するにはなほ多少時日を要するので技術的には多少不便ですが、他の條件はすべて上乘です、初航海に福岡市長、市會議長、商工會議所會頭、本省船舶課長等本航路と關係の密接な知名の士がこの首途を祝つて乘船して下るので大へん光榮に存じて居ります、待合室には未だ午後五時といふに早や海渊行らしい青年が二人一番乘を目指して待機してゐて岸壁には市民の見送り組がひきも來らず押寄せてゐます、町もこの佳き日を祝ふのか、祇園祭の華かな山車に賑はつてゐる



エッサ〳〵三日掛り
釜山へ月に一度の通ひ船
往時の博多港 物語る珍しい旅券

【福岡電話】太宰府隆華かなりし頃の殷盛を盛返して待望久しかつた釜博處女航路は大東亞戰の眞只中、十五日から開設され、博多埠頭には世紀のドラの響きも高らかに處女連絡船が玄海の碧波を切つて就航、大陸への…海の懸橋…博多航路に華々しく踊り出た、今日の隆盛に至るまで地政學的には比較的恵まれた博多港にも永い…開港前夜……の不遇が續き僅かに筑豊の暗夜の一燈として微々たる港勢を保つてゐたに過ぎなかつた、明治中葉の頃、九州の港たる一船碇泊りに過ぎなかつた當時の博多港を物語る興味深い古文書が福岡市の一舊家からこのほど發見された

この主人公はその當時、博多港中島町回漕問屋と旅館を營んでゐた古賀文吉氏で門司棧橋通に支店を設へる一方、釜山に渡り回漕事業に活躍、戰身兩地點間を往復してゐた、當時は運江丸、高千穗丸、敦賀丸、尾張丸などといふ僅か三百トン程度の機帆船が月に一回通つてゐたに過ぎず、博多港を出帆して途中對馬に寄港、釜山につくのはどうしても三日の後といふ悠長振りで現在の連絡船の快速を思へば隔世の感一しほ深いものがある、その頃九州に於ける朝鮮との取引港は門司、長崎、博多の三港で腕に覺えの九州男兒二十餘名が木の葉のやうな小機帆船に乘つて、風と星と海流を頼りに朝鮮海峽の荒波を乘切つたものであつた

古賀氏が當時下附された渡航明細記は、機帆船(三百トン)一隻、五百六十圓、石炭十五噸二圓四十錢といふ全く夢のやうな事實が詳細に記され、明治二十三年、時の外務大臣青木周藏氏から下附された旅券は美濃版の用紙に墨書され、横に同文の支、露、英、佛、獨の五ケ國語が併記されてあり、當時の國情の一端をありありと物語つてゐる

(表面)
福岡縣筑前國福岡市中島町六番地
平民 古賀文吉(三十年)
右商業のため朝鮮釜山へ赴くにつき、通路故障なく旅行させ且つ必要の保護扶助を與へられんことを、その筋の諸官に希望す
明治二十三年二月一日
外務大臣從三位勳二等子爵 青木周藏
(裏面)
この旅券を持つて朝鮮國へ往復候者はこの日付より滿三ケ年間使用候儀苦しからず、尤も滿期と相成り候もなほ往復致したき者は新旅券と引換へ願出づべき事
明治二十三年二月一日
福岡縣知事 安場保和

昭和六年七十一歳で逝去した文吉氏の長女サダ子さん(61)は現在福岡市渡邊通一丁目に雲客店を營み父子相傳の俠氣をもつて家業を切廻してゐる、サダ子さんは語る

父が釜山に往來してゐた頃は私はまだ幼少ではつきり記憶に殘つてゐません、じつとしてをれない質で常に何かに没頭してゐたのでした、いよ〳〵博多連絡船が就航することになり、地下の父もさぞ喜んでゐることでせう【寫眞=古賀氏に下附された旅券】

上乘の麥供出
農村報國に沸る

全鮮農村は食糧報國の赤誠に燃えて麥の供出に必死だ、すでに鐵川、利川、仁川などは大麥の供出を終へて"麥の京畿"の名を輝かし、忠北の沃州、陰城も完了、黃海道の一部も終つてをり、さきの麥價買上値段の大幅引上が非常な拍車をかけて全鮮的に優秀な成績をあげてゐる、仁川をはじめ各地では麥の供出成績優秀な者に表彰制度を作つてその勞を犒ふなど應召戰士への感謝を捧げてゐる、總督府でも麥の供出者に對しては奨勵補給金として一石當り

大麥一圓廿五錢、裸麥二圓五十錢、小麥一圓五十錢、らい麥、燕麥一圓廿五錢宛を授與供出に拍車をかけると共に一日も早く一粒でも多くの麥を供出するやう努めてゐるが、時に農村は麥の早食や供出前の消費を避けて食糧政策に協力することを期待してゐる

藝能慰問團
大阪に到着

【大阪電話】半島藝能慰問團一行は十五日午後六時廿分鈴木團長以下十八名がはちきれるやうな元氣をみせながら大阪に到着、直ちに道頓堀淡路屋旅館へ投宿した、旅館の窓から大阪名所道頓堀の夜景を眺めた一行は旅の疲れも忘れ、一行中の雛桃花さんは大阪までの車窓から眺めた内地の山野の緑、植付を終つた田圃の美しさには驚きました、本當に皇恩の有難さをつくづく身近かに感じます、私共は御國のために斃された陸海軍傷兵の方々に一生懸命御慰問せねばと今更ながら感じましたと語る、尚一行は十六日午前十時橿原の聖地に向つた

西大門署の防諜座談會

防諜精神を一段と昂揚するため西大門署では十五日午後一時から同署武道場に管内工場、會社幹部五十名を招集し、決戰防諜座談會を開催した、署から樋口署長、岡村高等、嶋野査察兩主任出席樋口署長が"決戰下の防諜"と題した講話を行つた後、懇談に入り防諜報國を固く誓つて同四時散會した

御婦人洋傘 ミヨシ

"氣合はよし、動作が遲い"
福永中佐・街の銃劍術を指導

"突き下げろ"と木銃に手をとつて一々突の型をなほす親切な將校それは、福永中佐である、一日の勤勞奉公をすませたら夜半の一ときを戰技の錬成にといふ決戰町會の夏の夜の行事は今京城府内各所に展開してゐるが、京城師團司令部福永中佐は連夜その各町の訓練場に姿を現はし熱心な實地指導を行つてゐる、十五日も午後八時京城府内明治座前の明治町々會の訓練に臨み、親しく指導を行つた

"突けつ"と中佐の號令がかかるや"エイツヤアツ"と裂帛の氣合もろとも木銃はサツト伸びる、グツと眞一文字に結んだ唇には敵を倒さずんば止まじの必殺の氣魄が溢れてゐる

『氣合は元氣があつてよいが、動作が遲いぞ』と叱咤する中佐の眼光には決戰下愛國班員への嚴しき愛情が凜然と輝く

氣、劍、體に一致を欠くものを若干認めるが諸君の眞剣な態度は銃後國民の氣質を物語るものである、一切の柔弱は驅散らすべきである、街の一人々々がかく醜敵の氣勢に結集するところに戰力はいよいよ増強されるのだ、諸君が連日の錬成により一日も早く威力ある剣を使ふやうになることを切望すると激勵の言葉を殘して同十時頃引揚げた【寫眞=指導する福永中佐】

武道錬成

【新義州】平北警察部員はうまずたゆまず心身を鍛錬するため去る十二日から毎日退廳後武道錬成を開始した

雄々し女通信戰士
國際電氣通信支所 初の女子技術科生入所式

婦女子の決戰職場への進出が叫ばれるとき、國際電氣通信京城支所第一回女子技術科生入所式は十六日午前十時から同支所内講習所で長野惠美子さん外十九名の入所生を前に、來賓として本府遞信局津田工務課長(代理)、津田師子女史、その他關係者多數參席の下に先づ、國民儀禮、勅語奉讀、次いで講習所長の告辭、支所長の式辭があり、津田工務課長(代讀)並に津田師子女史の祝辭、入所生の宣誓、教師紹介があつて正午閉式した、かくて入所生は六ケ月間至難なる電氣工學、高等數學等を習得して世界に誇る有線電信のメーター、ダイヤルと取つ組み決戰下の大和撫子の意氣も高らかに鮮内中繼所○○ケ所に配置されることとなる

なほ女子技術生は内地では第四回目の終了生を目下講習中で多大の成果を收めてゐるが朝鮮では初の試みであり、今後第二、第三と男に代つてその通信職場に女性の前進がとられるのであるが、大いなる期待が彼女達の上にかけられてゐる【寫眞=入所式】

棉を栽培、海鷲獻納へ
慶北の學校、愛國班から獻金

棉を栽培して獻機基金を獻金—は學校、愛國班の手になる一坪棉園から生産された棉花となほ棉は南鮮北半の當局方針に順應して棉の增産に邁進してゐる慶尚北道で一坪棉作りの農家一戸から"お國のために"と一摑みづつ持ちよつた棉花を全部取纏めて供出し、その收得金を大邱日々社長河井戸四雄氏と同砂田織組局長が道民を代表して十六日來城、海軍武官府を訪れ西田少佐を通じて"慶北第一棉花號"基金として獻金した【寫眞=獻納する河井戸四雄氏】

貯藏は今の中
野菜の乾燥鹽漬はかうする

官民總力をあげての蔬菜生産擴充の成果が見事に成つて、七月の出荷最盛期に當り、街にお台所に溢るゝ"野菜を腐らすな"と總督府では夏期における野菜の乾燥と鹽漬を奨勵、朝鮮特有の氣候狀態により毎年八月初旬から九月中旬までと冬の期間に往々不足する季節に備へるやう、總力聯盟と協力野菜の家庭貯藏運動を起すことゝなつた、これは主婦のちよつとした工夫で端境期の野菜不足を乘り切ることゝなる決戰生活の實踐事項の一つである

乾燥野菜の作り方

(イ)南瓜、茄子、瓜類、蓮根、馬鈴薯、人蔘等を適當の厚さに切り風通しのよい所に簾に擴げるか紐に挾んで吊し黴の生えないやうに適當に日乾すること

(ロ)大根は干切、輪干、刻干等の方法がある

◇千切は普通庖丁で刻み簾に擴げて乾す

◇割干は大根の首より縱に四筋(大根の太さにより六筋又は八筋とす)に切り其の束ゝ乾す

◇刻干は生大根を横たへ斜に適宜の厚さに庖丁を入れ更に其の反對側を前と逆の方向に刻み込み之を引伸して連續したるまゝ三よい所に一寸日乾し更に陰干として疵がおれざる程度に貯藏する

鹽漬野菜

胡瓜、大根、大根葉、茄子等は約二割程度の鹽で漬け適當の重石を置き、上り水に黴が出たら漬け直しを行ふ、尚胡瓜と大根葉は沸騰した湯が淡綠色になる位に浸け其の後鹽漬にするがよろしい

乾燥野菜の用ひ方

(イ)水戻し ぬるま湯にて葉菜類は一、二時間、根菜類は三時間乃至五時間水戻しを行ひたる後調理す、貯藏の中には澁分が溶けてゐるからこの水は成るべく捨てないやうにすること

(ロ)鹽出し 鹽漬けものはそのまゝ食べてもよいが、これを細かく切り薄鹽水で一、二日間鹽出しして料理に用ふ、又鹽出ししたものも充分搾り醬油に少量の砂糖を入れたものゝ中に浸ければ福神漬となる

(ハ)此の外一寸した工夫で相當永く貯藏が出來る方法が色々あるから各家庭でも愛國班でも充分研究して頂きたい、末にしない烏末經驗者は經驗者のやり方をよく聞き學び其の上で實行するやう努められたい

全鮮から集ふ"鎌の選手"
來月・汝矣島で草刈競技大會

家畜利用と食糧增産とを狙つて總力聯盟では七月から十月に亘り全鮮を擧げて乾草及び堆肥增産の總力運動を展開してゐるが、この運動に更に拍車をかけるため朝鮮農會、同馬事會では八月十三、十四兩日に亘り京城汝矣島で全鮮草刈競技大會を開催、乾草及び堆肥增産の重要性を強調する、競技參加選手は國語を解する鮮内在住者で各道から農家選手、青年團選手、學校選手(各道公立農業、農林、農業各學校)各三名宛計百十七名競技は十三日京城汝矣島飛行場で開き手鎌の草刈鎌に決戰增産の意氣を籠めて雙草に挑み各選手中から刈取時間、刈取量、仕上、刈後などを綜合審査して優等一名、一等三名、二等十名を推薦する入賞者四十二名の表彰授與式は十四日京城遞信事業會館で農田大會長ほか役員出席して舉行するが賞品は優等に牛又は馬一匹、一、二等には農具又は馬具として農後選手には實用品を授與する

一部に水害
農事には影響しな

最近、南北、西鮮の一部に水害あり總督府警務局への報告によると十五日午後八時現在で死者四十五名、行方不明四十六名、浸水五千五百九十九戸の全南を最高とし、死者六名、浸水七百九十八戸の平北がこれについでゐるが、大局からみて一部のこの水害は半島の豐饒の水稻植付を促進し、農事には影響なきものである

▲全南 死者四五、行方不明四六、負傷一、流失一二一戸、倒壞一二四、浸水五五九九
▲平北 死者六、負傷二、流失四二戸、倒壞二六、浸水七九八
▲咸南 死者四、流失一二五戸、倒壞四七、浸水六〇七
▲慶南 流失二五戸、倒壞八、浸水三〇〇
▲全北 流失三戸、倒壞六、浸水一二
▲慶北 浸水一三〇

化膿性疾患に 優秀三基性アミド製劑 強力リベール 銳敏なる殺菌力を有し内服後數日にて殺菌・止瀉 各藥店にあり 三圓・五圓・十二圓 大阪 武田長兵衞商店

結核の豫防と治療に 發育期の補強に(特に虚弱體質に) 妊産婦、乳幼兒に 文献進呈 ドイツ製カルシウム剤 ビオカルク 大阪道修町 ロイド製藥株式會社 150

けふの市況(十六日)
株式 一進一退 押目買ひ

前場 内外の情勢には變化なく整理商内の刺戟材料には乏しいが、整理の一巡した一流株は押目狙ひの買物あり、部分的に一圓内外引締め、またこれに併行して三流株にも買氣活潑化し總じて強氣を示した、特に目立つて高いものは關東製鋼、大連機械、大隈鐵工、日本アルミ、昭和電工、ラサ工業、日曹などであつた、なほ短期は高周波五十三圓五十錢と手堅く保合、龍工新四十四圓廿錢と底堅く、遊仙鑛業五十九圓五十錢と小擬り、小林鑛業七十五圓五十錢と堅調して若干引締め、新朝七十一圓廿錢、三菱重工新六十四圓五十錢、日本マグネ六十四圓五十錢とそれ〴〵保合つた

後場(擬らず)引續いて整理商内のみ行はれて場面活氣乏しく、總じて鈍うずを示した、目先も早急なる出直りは困難とみられる

『實物』鈍調

環境良好ながら通貨關係等々その他事情より推して行過ぎた觀のある事業株は整理急ぎの賣物生がれ概ね軟調を呈した、しかし買ひ賣物は見當らず、一般に株不足傾向から押目は買氣が潜在してゐる、主なる出來値左の如し

小林鑛業七五圓〇—二一二三▲朝鮮運研四〇圓—一四〇圓〇▲日本マグネ六〇圓五一六▲龍工新四四圓三▲高周波五一圓八—九▲國産車一七圓五▲昭和飛行機五四圓〇

龍工新底堅

龍山工作新は四十四圓卅錢と底堅い成行を呈した、最近の安値より約十圓方の値上りを示しながら、押目らしき押目をみせず、逆に下値は買拾はれてゐる、大東亞戰爭開始以來車輛の需要は實に大きい、一方日本車輛との技術提攜が噂され、資本金も僅少であるところから將來の膨脹性が買氣を助長してゐる、市場内部的な材料としては渡株が不足し、十六日に繰越された日歩は十七錢の逆日歩をつけ、代引尻は七百五十枚の不足である

日本アルミ昂騰

日本アルミは前日三圓、同新八十九圓五十錢と新舊とも二圓方昂騰した、當社の業態は堅實であり、昭和電工とゝもにアルミ界の双璧をなし、まだ現行八分配當は安全性がある、またの第一次增産は台灣に於いて行はれるが、その將來性が買氣を促進してゐる

大隈鐵上伸

大隈鐵工は舊百十七圓二十錢と二圓方、同新八十三圓卅錢と三圓方それぞれ上伸歩調を辿つた、當社の增資新株は戰時金融金庫が引受ける模様だが、最近當社の存在が市場人に認められてきたので買氣は案外根強いものがある

朝水賣買廢止 (廿日)

朝鮮電力管理令により朝鮮電業として新發足する朝鮮水力株式の賣買は市場、店頭とともに七月廿日限りこれを廢止し、既存建玉は七月廿六日受渡を行ふことゝなつた

株式 朝取短期(十六日)

銘柄	前寄	引	高	安	後寄
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍工	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遊仙	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
マグネ	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小林	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝機械	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝陽	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

前場大引 一一・三二分

朝取算定と日歩

銘柄	算定	日歩	代引
龍工新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東輕金	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝陽	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小林	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遊仙	[illegible]	[illegible]	[illegible]
マグネ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝機械	[illegible]	[illegible]	[illegible]
短期	[illegible]	累計	[illegible]

大株短期

銘柄	前寄	引	高	安	後寄
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三菱重	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期 (第一部)(第二部) 前場大引 一〇・四二分

銘柄	前寄	引	高	安	後寄
郵船新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
チツソ新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日紡新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
倉絹新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日満	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日窒	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重工	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北炭	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
洋レ新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小倉	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麦酒新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
塩水	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日纖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株長期 前場大引 一〇・五六分

銘柄	前寄	後寄
高周波	[illegible]	[illegible]
三菱重	[illegible]	[illegible]

現株仲値(十六日十一時調)

[illegible]	[illegible]

後三國志
具眼の士(五)
吉川英治作 矢野橋村畫

一日、孔明の憂色を覗つて、長史楊儀がひそかに訴へた。

『近頃、魏延が丞相の幽口を叩いて、とかく軍中の空氣を亂してゐますが、何か原因があるのですか』

孔明は眉頭くうなづいた。——

『彼の不平は今に始まつたことではないよ。もうだいぶ以前からだ』

楊儀はいぶかしげに。

『そこまで御承知でありながら、なぜ彼の態度を擲擲して措かれるのです』

『楊儀。左様な事は、みだりに云ふものではない。予が胸も察してほしい。蜀の諸將と雖も力をよく觀て』

楊儀は沈默した。そして孔明の意中を酌むにつけ感謝の思ひがあつた。連戰多年、蜀陣の將星は相ついで墜ち、用ひるに足る勇將といへば實に指折るほど少くなつてゐる。——ともあれその中にあつて魏延の勇猛は断然衆を超えてゐるものがある。

いまその魏延をも除くならば、蜀陣の戰力は更に落寞ならざるを得ない。孔明が褒と旅へてゐるのはその爲であらうと楊儀は察した。ときに成都からの用命をおびて尚書費禕がこの祁山へ來た。孔明は彼に會ふと告げた。

『こゝに御邊ならでは能はぬ大役がある。國のために、予の書簡を携へて、呉へ使してくれぬか』

『丞相の命令なれば、辭す理由はありません。どこへでも參りませう』

『快く承知してくれて有難い。ではこの書簡を孫權に擲げ、なほ卿の才を以て極力、呉をうごかすことに努めてもらひたい』

孔明が彼に託したものは、實に蜀呉同盟條約の發動にあつた。書中「祁山の戰況を縷々と告げて、いまや魏軍の全力は殆どこの地に釘付されてある。この際、呉がかねての條約に基いて、魏の一面を壓つならば、魏は忽ち全面的崩壞を來し、中原の事は忽ち定まる。然る後、蜀呉天下を二分して、理想的な建設を地上に興すことができよう。と切々說いてゐるものであつた。

費禕は、建業へ行つた。孫權は、孔明の書簡を見、また蜀の使を厚遇するに吝嗇であつた。

そして、彼に云つた。

『呉といへど、決して蜀の敗隣に冷淡なものではない。然し、其時を見、また充分な實力を蓄つてゐるもので、今や機は熟したと思はれる故、日を定めて、朕自ら水陸の軍をひきゐ、討魏の大旗をかかげて長江を溯るであらう』

費禕は拜謝して、

『おそらく魏の滅亡は百日を出でますまい。して、どういふ進攻路をとられますか』

と、その日程の實質を窺つた。

孫權は、言下に、

『まづ總勢卅萬を發し、居巣門から、魏の合淝、新城を取る。また陸遜、諸葛瑾等に江夏、沔口を攻めさせて襄陽へ突入させ、孫韶、張承などを廣陵地方から、淮陽へ進ませるであらう』

と、平常の怠りない要意を閃めかして掌を指ずやうに語つた。酒宴となつて、くつろいだ時である。今度は孫權が費禕へたづねた。

『いま、孔明の側にゐて、功勢を記し、兵糧其他の軍政を扶けてゐる者は誰だな?』

『長吏の楊儀であります』

『つねに先鋒に當る勇將では?』

『まづ魏延でせうか』

『内は楊儀、外は魏延か、は…』と、孫權は意味ありげに打笑つて、

『自分はまだ、楊儀、魏延の人物は見てゐないが、多年の行狀で聞き知る所、いづれも蜀を負ふほどな人物ではなささうだ。どうして孔明ほどな人がそんな小人輩を用ひてゐるのか』

費禕はことばもなく、その場はよいほどに紛らはしたが、後、祁山に歸つて復命したあとで、これをそのまゝ孔明に語ると、孔明は嘆息して、

『さすがに孫權も具眼の士である。いかに良く見せようとして、天下の眼はあざむかれないものだ。魏延、楊儀の小さい事は、われ疾くに知るも、呉の主君までが見拔いてゐようとは思はれなかつた』

と、なほ獨り聊つてゐた。

新刊紹介

▲大義…々(上卷)(窪田潤一郎著)維新大業の端緒を開いた横井小楠、橋本左内、佐久間象山、吉田松陰、梅田雲濱等の事件と築號と人物を描いてゐるが、一覽櫻田門外の雄図に終つてゐるが、今や此の種の通俗史書の氾濫を思はせ別に新懸念も感じない。(B六判、二七七頁、二圓東京・小石川・小日向台一ノ四一湖文閣)
▲土と戰ふ(宮野正男著)大陸開拓の記錄(改裝四五版、五十四錢東京、麹町、一番町一九、滿洲移住協會)

一口五百圓(幾口デモ) 申込期間 七月二十九日マデ
野村の投資信託 第十八次 受益證券賣出
野村證券 京城支店 電話本局(2)三五一

一億總健康
總健康は國力增進

ミツワ 肝油ドロップス
決戰下です。一人の病弱者もあつてはなりません。榮養に注意し、不足勝ちな點は本劑で絶えず補給し張切つて職場に御奉公しませう
榮養素のビタミンA・D・B・鐵・燐・規那・カルシウム等を多角的に綜合含有!
東京 ミツワ石鹼本舖藥品部

慰問用玩具 並一般高級玩具 在庫豐富乞御照會
京城府太平通二ノ二 新東公司 玩具卸部 電話②八四二四番

金林耳鼻咽喉科 金林斌 明治町一ノ九・電本②一二七八 (元・韓化病院跡)

株式會社 東亞證券 短期取引員 朝取一般取引員 京城黄金町二丁目

高 有價證券賣買 株式會社朝鮮取引所一般取引員 高橋國基商店 京城府黄金町二丁目 電話本局②三六一〇・四五六〇番

卓抜なる効果を發揮して強精進劑として精力 株式會社 善堂製藥

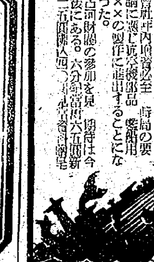
浪花節 お江戸日本橋 キングレコード改め 富士音盤
いま浪界人氣隨一 三門博 三門博が眞骨頭を發揮した近頃の大作熱演盤 四枚組

酒井婦人病院 京城府水標町二ノ十七 電話本局(2)〇〇一八番 院長 酒井七島

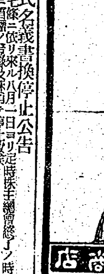
テイチク名人選曲集 森の石松 雲月 九段の母 愛の教室 富士に誓く 燈臺を守る人々 秋水 和歌山騷動 母と軍刀 從軍記者 佐渡の船唄

月やく 止り 人知れず惱み心痛の方へ 安心して…… 八幡市西本町八 厚生堂

漢方散劑 胃腸藥 富士胃腸藥
胃腸病に昔から賞用されて來た諸種の高貴漢方藥を主劑とし、ヘーフエ、ビタミン、植物ホルモン等を配せる散劑!
☆急慢性胃カタル、食傷、其他胃腸病 胃痛、胃アトニ、胃酸過多症
五〇錢・一圓・二圓 三圓半 藥店にあり
販賣元 朝鮮富士藥品株式會社 京城府長谷川町

三田原株式店調査部

△多々良製作の妙味
京城府黄金町一ノ二九

株式名義書換停止公告
當會社定款第十七條ニ依リ來ル八月一日ヨリ定時株主總會終了ノ時迄株式名義書換並ニ質權ノ登錄及抹消ヲ停止致候
昭和十八年七月十六日
漢江水力電氣株式會社

本格的增産せまる 内容說明申込次第贈呈

白井友之助商店